臺灣日日新報

本日八頁

編輯兼發行人 [illegible]野[illegible]若

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

[illegible]

▼七人七様のなまくしい結婚實例!!
▼全女性に捧げる生きた人生案内書!!

結婚は人生の追分で、女性一生の幸不幸は、結婚によつて決定します。左記七篇の特輯實話は、未婚者に對して正しい結婚の道を教へ、既婚者には、現在に處し將來に備へ、運命を好轉させる愛と光の案内書です。全女性必讀の讀物はこれです。

(一)まだ處女の奥様でゐる私
(二)戀人に死なれ涙の花嫁で結婚
(三)姉妹と兄弟と結婚して
(四)七人の子の繼母となって
(五)[illegible]初婚清算・再婚へ
(六)[illegible]に失敗・昔の戀人と再婚
[illegible]手[illegible]ひとげた女店主

上りの[illegible]支度調べ

[illegible]

女性美モスリン

誌上 大見本市（だいみほんいち）

安い！上品！美しい。柄はよりどり見どり。映畫スターは口を揃へて絶讚。好機は今。全國一齊發賣中

★

感激大實話

[illegible]泣く母

[illegible]人涙の物語

[illegible]で上げた母

[illegible]贈られて

この隣人愛に・この幸運!!

新設 母と子のページ

[illegible]

[illegible]私の經驗・2篇

[illegible]品の作り方各種

新案の素人手藝品全集

七五三のお祝ひの日のお化粧法と着附

[illegible]の使ひ方

茶の湯禮法

むつかしい茶の湯禮法がすぐわかる。モデルは及川道子さん。その上品な美に打たれます

各會社の現業員が、ス、木炭、水道の一番利巧な使ひ方を、すつかり打ち明けました。よまねば、スミス損をします。

大畫報

男裝麗人集

秋の女性美

其他數十葉

小說 白蛾の舞 中村武羅夫
小說 母の像 横山美智子
小說 結婚裁斷 諏訪三郎
小說 [illegible]の白菊 子母澤寛
小說 風塵王 加賀柳溪
物語 嫁ぎゆく頃 奥村[illegible]

四拾錢

（送料三錢）

半年分・二圓五十錢・一年分・四圓九拾錢（以上送料共）

振替東京二九三二七番

東京九段四丁目十三

婦女界社

★

婦人公論

第三特輯 [illegible]

結婚する若き人々に先輩達は經驗で祝福をおくります。輝かしき二人の門出の唄は歡喜に滿ちてゐます。然し結婚としては最大限の特輯をおくる心は又、同じく結婚せんとする方々の多幸を念ずる故ではありますが、境遇にある若き女性に仲々に聽き得ない經驗者の真實の悲しみの、そして力強き體驗を擧げようが爲です。

結婚して不幸になつた私の經驗、（實話五篇）批判・金子しげり

婚期を逸した私の場合の告白（實話三篇）批判・河崎なつ

獨力で結婚した私の經驗（實話三篇）結婚して幸福になつたㇺの經驗（實話三篇）

結婚の科學（三人の醫學博士の立場からのお話）

[illegible]

[illegible]よりの結婚のために 實話十三篇

第四特輯 映画女優の戀の作物語

★グレタ・ガルボ…肉體と靈魂
☆ミリアム・ホプキンス…陽氣な吉時さん
★マルレーネ・ディートリッヒ…嘆きの天使
☆リリアン・ハーヴェー…會議は踊る
★ジョン・クロフォード…雨
☆田中絹代…彼と人生
★入江たか子…心の日月
☆川崎弘子…嬉しい頃

第一特輯 思ひ出の廿年寫眞集

第二特輯 繼母

娘の様な若妻が學校にゆく子の繼母となる――子の生母と父と子の渦の中に描き出された女心。本誌記念懸賞の當選作

阿部ツヤコ

（その他詩・短歌俳句寫眞發表）

★本誌創刊號當時の愛讀者の思ひ出集 廿年前の愛讀者が心こめて送つて下さつた創刊當時の思ひ出集

野上彌生子 金子しげり
市川房枝 井上秀
今井邦子 奥むめお
平塚雷鳥 嘉悦孝子
山川菊榮

二十年前の回顧 嶋中雄作

中央公論社創業五十周年祝賀會

中央公論社々長 本誌生誕の日若き血を捧げた嶋中社長の回顧録（誌齢記念に催された本誌創刊廿周年記念記事）

[illegible]中公論の創刊廿周年に際して[illegible]のことば

★女性の天職としての平和事業（蘇翁偶筆）

兄の死（僕の頁）嶋中雄作

東北の婦人たち 秋田雨雀

東北の林檎山に棲む夫婦の滴くも心和き生活に何日の日を共に起居した著者が、あくまで藝術的に描寫した山の生活。紅い大きさ、貞を採る夫婦の姿、それに配せられたへも心平和に思はれる・東北を故郷とする筆者の珍らしき隨筆。

先人を拜す（古今愛誦名言集）吉田絃二郎

小學兒童 放火事件の眞相 古賀殘星

何のために級長になりそこねた兒童が先生を恨み學校に放火したか?母及び訓導にこの一文をおくります。

兒童と級長問題批判 佐々木秀一・芦田惠之助・下村海南・田中芳子

國際情報 イタリーは何故エチオピアを攻めるか? フイリツプ ヒン聯邦は巣立つ 清澤洌

經濟講話 伊太利とエチオピヤの戰ひは貴女の經濟生活にどう響いてくるか?經濟界の消息通小汀氏の名解説 小汀利得

萬葉相聞繪物語集 今井邦子

☆爐邊の蟋蟀☆

秋の夜の靜かな爐邊りで高く豊かな趣味を味ひませう。貴女のみたされざる心の空虚はこの頁ゆゑに必ず清々しい喜ひに充されるに相違ない。

秋と音樂…野村光一
青きドーナウ…宮澤俊義
オペラの小鼠…中村恒夫

★愈々小説は興味の最高潮!!

金の鍵の匣…里見弴
惡魔の嫉妬…富地嘉六
青空士官…吉川英治
露を厭ふ女…白井喬二
盛裝…横光利一
虹の花…野上彌生子

幼兒と子守の問題

青山學院教授 木村松代

杉並の子守事件に一沫の恐怖を感じた母様方は愛兒のために必讀の頁です

★子守を使つて困つた私の經驗★

靜寛院和宮親子内親王

德富猪一郎

數奇な御身の將軍家に御降嫁あそばされた和宮様の御一生こそ、現代女性の學ぶべき御教訓の書です。著者は史家德富先生。秋の夜を靜かに讀くこの一文によりたまへ。

結婚生活に入る若き人々へ

山川菊榮

結婚することは女が男に買はれてゆくことではない。共同生活をすることだ。新しき男女が堂々の生活に入るための山川女史の四十枚の解く所。若きアドワで必讀しなければならない。

離婚せる窪川稲子さんへ

平塚雷鳥

婚の中に窪川女史の一度は其の結婚に當面した悩みを抱くか。若き女性にそれは何だらう?…と云ふ問ひに答へる女史の言葉。全ての暗雲を除け去つた貴女の視界は?

第五特輯 趣味のよい手藝集

手編みの編物はよい。それ以上に手製の手藝品を身につけてゐる女性は聰明にかゞやいてみえる――何故だらう?そこには洗煉されたよい趣味が現れてゐるのだ。自らに創造する女性本來の姿が發揮によつて磨かれてゐるからである。貴女の教養を、貴女のリアインさせる。慶用自在の作り方三種。個人教授の要領で手をとつてお教へするやうに説明されてゐます。

愛と光の凱歌

十六才で妻となりて虐げられ通した私が甦るまで 松尾澄江

親の手一つの經濟的援助者――十六歳の花嫁。継母から逃れた彼女は夫の姿に虐げられねばならない幼いブジヨアの令夫人。娘ゆゑの忍從は娘生長の日に終ひに切れた。僅かの金を手に女性として獨立の生活を求めて泳ぎ出した社會は彼女を何う迎へたらうか?貴女の淚で綴られた實話「女の一生」である。

母と慎に生きむ 娘守江

[illegible]の富を棄てゝ職業婦人として女工に、又より子を養ひ母に再會の奇しき物語。明るく强き女性の步みの幸福を物語る。

第二別册附録 花占

新家庭遊戲

一つで三種の遊びが出來る……

一人でも家内中ででも樂しく出來る

美しい高級印刷の占ひと双六との遊べる

初めて考案された新遊戲―八十五種の花が語る貴女の運命を開きませう。花は神秘に微笑してゐるのです。

大空に描きし死の恐怖 光野喜美

空中にブラさがつて幾十分!!落下傘は飛行機にかゝらんで放れず開かず、ロープに縋をしばられ空中を往くパラシユータ・ガールの死に直面せる恐怖

哀れ・不良兒とその母 醫博 式場隆三郎

不良兒として世に毛嫌ひされる不幸なる子供達の母たちを調べた著者の手になる興味ある實話

世界通信・英吉利便り 竹久千惠子

颯爽としてロンドン市中を歩く彼女――千惠子の見聞記は又々面白く讀者はつひにヒキズラれてゆく

モダン弥次喜多 颯爽とハイキング サトウ・ハチロー 横山隆一

モダーン彌次喜多のゴルフパンツ――ハイキング姿の颯爽と秋空の下をゆく一齣――讀物の好讀物

嘉子自叙傳 岡田嘉子

懸の嘉子が現れて來た?自叙傳の面白さは本人が思ひ切つて自分自身を語るところにある。それこそ、待望久しかりし名篇です。

第一別册附録

新女性手帖

新時代を呼吸する知識階級の女性達です。何んなに頭のよいかたでもあるだけの事を全部記憶してゐることは出來ないけれども、何日何時必要が生じるかも知れない。知らねば恥をする恥をかく近代常識の祕寶です。甚だありスマートな近代味溢れる話題の秘庫です。本年記念なればこそ提供出來る美しい裝幀と可愛らしい高級藝術印刷の華麗本また同時に本誌の愛讀者で愛讀者と本社とをつなぐ章となることを念じます

素晴らしいこの内容 新女性手帖目次

文藝篇 文藝用語、世界の美術、文學者人名、名作と作中人物
美術篇 美術用語、世界名作紹介
音樂篇 音樂用語、樂曲解説、ジャズ、作曲家、演奏家人名
映畫篇 映畫用語、歐、米、日スター人名
演劇篇 演劇用語、新劇歌舞伎、俳優人名、舞台常識
服飾篇 婦人洋裝、同附屬品、毛皮、ドレス、男子服
趣味篇 生花、寶石、香水、時計、白粉、犬、猫、小鳥
美容篇 美容用語、用具、化粧品、其他
食品篇 菓子、果物、食事器具、茶、洋酒

[illegible]門司行 吉野丸 十月廿一日後四時半發
大和丸 十月廿五日後四時半發
朝日丸 十月三十日後四時半發
大連仁川行 岩手丸 十一月三日午後四時發
◇香港歐洲行 日本郵船歐洲線 諏訪丸 十月廿三日午後四時發
◇上海神戸行 照國丸 十月廿四日[illegible]
大連[illegible]行 山西丸 十月廿八日午後五[illegible]
山東丸 十一月八日午後五[illegible]
代理店 山丸一組
[illegible]

門司行 [illegible]丸 [illegible]
[illegible]
福州上海行 [illegible]丸 長沙丸 [illegible]
汕頭・香港行 [illegible]山東丸 [illegible]
廈門行 廣東丸 [illegible]
福州廈門行 大球丸 [illegible]
大連天津行 大華丸 [illegible]
[illegible]中華丸 [illegible]
鹿兒島、長崎博多、北鮮行 [illegible]丸 [illegible]
沖繩行 [illegible]南丸 [illegible]北丸 [illegible]
新港、花蓮港、新港、台東行 [illegible]丸 [illegible]
比律賓行 [illegible]丸 [illegible]
タワオ木曜行 はなま丸 [illegible]
西貢盤谷行 浙江丸 [illegible]
馬公行 壹岐丸 [illegible]
●高雄出帆
香港、廈門、汕頭行 [illegible]丸 [illegible]
東京直行 へ東丸 [illegible]
其他臨時多數あり [illegible]
[illegible]

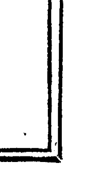
[illegible]

牛乳やコナミルクを母乳のやうにする

大印 流美 [illegible]

乳の出ない母ちゃんも大印[illegible]の入った おっぱいで飲分の ない[illegible]

[illegible]



蘊奥を傾け盡して 熱心な討議行はる

熱帶產調會第二日

熱帶產業調査會第二日は二十日午前九時より三特別委員會に分れ前日に引續き開會され出席委員は何れも蘊奥を傾け盡して熱心なる討議が行れ第三委員會では午前中諮問案第五號交通施設の改善に關する件を可決し第一、第二委員會は午後も引續き開會したが、各委員會の審議は二十日、二十一日の兩日を以つて大體の結論を得て二十二日は報告書の作成をなして今回の調査會を終る見込みである

貿易及び工業の振興について審議

第一特別委員會

諮問案第一第二號即ち貿易及び工業の振興に對する審議を行ふ第一特別委員は委員二十一名中十二名出席し審議に先だち賀來委員長より議案の審議は今明日に終了し二十、廿一日は報告書の作成をなすやう審議の進行を計りたい旨挨拶に謂り滿場の贊成を得て

賀來委員 アルミその他を貿易品中に加へられたい

須田幹事 これに對して第一號に列擧せるものは現存のものにつき相當の輸出額に上るもの又は將來有望なるものにつき考慮せるもので質問の如き內容のものは第三號鑛業の振興に關して考慮してゐる

水津幹事（養豚部）生豚の需要狀況を精密に調査し本島豚の有望性とその統制を必要とする點を述べ

中村幹事（鳳梨部）バナナの輸送設備の改善

大谷委員 砂糖の輸出については支那は無論のこと、ロシヤ、印度方面の市場を充分に研究し、我國製糖の生產限度を凡そ決定する必要がある、臺灣の茶業は將來紅茶を主とし併せて綠茶、包種茶に力を注ぐ可きであると信ずるがこれらは一般性がない、これに對して

中瀬委員 臺灣の茶業の將來は御說の通りであるが對南支南洋への進出には包種茶の改善進出を計らねばならぬのでここに擧げたものである

大谷委員 鳳梨の品種改良につき希望があり、現狀を問ふ

眞田幹事 企業の品目による品質の統制、向上、檢査による統制等につき詳細說明しさらに

澁谷技師 品種改良育成事業につき說明し

柳瀬委員 在來種と外國種の生產費の比較論を述べ兩種の獎勵法を質問したのに

眞田幹事 生產費を說明し現狀では兩種併行して獎勵してゐるが目下南洋にて新品種の育成を研究中で[illegible]

須委員 石炭生產者の統制機關の創設を希望

西村幹事 理想としてはやりたいが大生產者と小生產者との利害が反して實現困難であるが將來考慮す可きものなるを告げ[illegible]

西村幹事 石炭の現狀につき說明し

[illegible]

企業及び投資の助成と金融の改善を審議

第二特別委員會

第二特別委員會は諮問案第三、第四號企業及投資の助成、金融の改善に關する兩諮問案を[illegible]委員二十五名中十四名出席[illegible]井坂委員長より[illegible]本案は經濟的に可能なるものと然らざるものが包含されてゐるが先づその標準を如何にす可きや

大谷委員 要するに一般の金融機關に長期低利なるものを融通すると云ふのが問題で政府その他の特殊機關が援助する場合は經濟的でない、即ち回收容易でない方面に向つて援助助成するやうにす可きである

[illegible]

交通施設改善の諮問案を議了す

第三特別委員會

第三特別委員會は二十日午前九時から總督府[illegible]で開催[illegible]

[illegible]

聯盟の對伊制裁案 一瀉千里で通過

愈よ十一月一日を期して 經濟斷交に這入る

【ゼネバ十九日發電通】國際聯盟經濟制裁調整委員會（五十二國會議）は十九日午後七時四十五分開會して十八國小委員會より可決廻付を受けた諸案を僅か一時間餘の審議で一瀉千里可決し茲に通過せる對伊武器輸出禁止、對エ武器禁輸解除及對伊金融並信用供與禁止の諸手段と併せてここに聯盟の對伊經濟制裁は首尾一貫せる陣容に完備するに至り午後九時二十分散會した、斯くて來る二十八日までに聯盟へ通達さるべき各國政府の國內的承認に別段の障碍を發見せざる限り愈よ十一月一日を期して全面的對伊經濟斷交に這入ることとなつた

制裁諸案の內容

【ゼネバ十九日發電通】十九日夜の聯盟制裁調整本委員會（五十二國委員會）において確定せる制裁諸案は五部より成つて居りその內容は左の如くである

第一部

イタリー品輸入禁止に依る制裁（但しスキスは保留を附す）

一、イタリー本國及び殖民地からの[illegible]

[illegible]

一、各國は夫々の事情に鑑み右禁輸規定の適用範圍を確定し來る二十八日までに聯盟へ通告すること

一、本規定の實施は[illegible]

第二部

重要物資の對伊輸出禁止に依る制裁（但しハンガリー、アルバニア二國は特殊事情を主張して參加回避を表明、スイスは現行禁輸だけに付き留保す）

一、各種家畜及びその[illegible]マンガン、ニッケル、クローム、鐵、アルミニウム、鋼、タングステン、モリブデン、ヴァナヂウム[illegible]

第三部

[illegible]

一、各國はイタリー商品に代るべき聯盟國生產の類似代用品の使用を極力獎勵し且つ對伊取引中止に依る被害ある商人をしてこの新取引に當らしむべく便宜を供與すること

一、相互援助運用委員會を設置し聯盟國間の對伊禁輸に依る損失の互惠的補塡を圖り一種の優先取引組織を構成する

一、聯盟國が對伊通商條約において享有する最惠國約款は聯盟規約第十六條の發動に依つて何等の變化を受くるものでないことを聲明する

[illegible]

第四部

[illegible]常任中央機關を設置しこれを國際聯盟事務局內に置く

一、右機關は制裁小委員會（十八國會議）メンバーを以て構成する

第五部

[illegible]

伊政府が發布

生絲の強制輸出令

輸入必需品獲得のため

【ローマ十九日發電通】伊太利政府は生絲、其の他外國輸入必需品の支拂に當て外貨獲得の目的で[illegible]

次回の聯盟委員會 三十一日に開く

[illegible]

オ國も武器禁輸制裁を實施

[illegible]

石油工業の項目 追加要求は留保

午後の第一特別委員會

[illegible]

拓殖會社案は更に 小委員會で審議

午後の第一特別委員會

[illegible]

駐支武官會議

きのふ開かる

上海武定路の武官室で

[illegible]

シナチク

[illegible]

人事

[illegible]

盛

大當壹萬圓大賣出し

お買上壹圓毎に抽籤券進呈

婦人ショールハンドバツク陳列會

秋冬新型新柄の

婦人、子供帽子、洋服、スヱター

中折帽、ワイシヤツ、ネクタイ

新らしい履物、玩具著荷

博覽會お土產品階上陳列

其他特價品店內豐富

第一會場賣店內

眞珠貝金一圓均一

眞珠の出る迄何個でも御取りください

臺北 盛 盛進商行

電話 二〇七番 二三五番

來ル十月二十五日執行ノ當局鐵道從事員死歿者追悼會時刻午後二時ヲ都合ニ依リ午後三時ニ變更致候條此段謹告候也

昭和十年十月二十一日

交通局鐵道部

博覽會 案內地圖

京町一丁目 次高書店

眼科 筒井醫院

株式名義書換停止

昭和十年十一月一日より第四十七回定時株主總會終了の日迄之が停止致候

鐵道模型乘車券當籤番號

耳鼻咽喉科 宮島醫院

台北市京町二丁目

入院室完備

電話二六六四番

眼科 內科 森醫院

台北市新起町三ノ五五 電話三三三八

森三郎

ヒゲタ醬油
上
お買時は今！
洩れなく呈上！
壜詰（二立入）一壜毎に
有田燒美術盛鉢一個宛
呈上
宮內省御用達 銚子醬油株式會社釀造

國防受難の活歷史

元寇 (65)

藤井眞澄作
齋藤五百枝畫

水無瀨川（五）

向ふは明るいらしく、轄何の間から、ぼーツと光が、孫太郎の足元へさしこんでゐる。その光が時時うごくところをみると、ついそこに居る者が、うごくのであらう

「この中で、ばん大切なところは、な……」

と、さつき何かを讀んでゐたと同じ老人聲が、話しだした。

その聲は、一度耳にしたら、一生忘れられぬやうな、特色のある奇妙な聲だ。

「之……以て兵を用ゐるに至りては、それ孰か好む所ぞ——といふこの兵の一字ぢや」

また一頻り、老人數の興懸した吐息がした。

と、中年者らしい胴間聲が、たづね出した。

「お願ひでございまする。手前共はさつぱり無學でございまするで、一寸くらゐ讀んでいただいたのでは、どうもはツよく飲み込めませぬ。どうぞよく解かりますやうにお說き下さいませぬかな……」

すると、直ぐさつきの奇妙な老人聲が、答へだした。

「では、なるべく日ノ本の言葉に直してな、もう一度讀んでみまする。よいかな……」

と、半ば讀むやうな、半ば語るやうな聲が、ずーつと續けられました。

孫太郎も、利耳をたてた。

「——天の命令をうけて居る大蒙古國の皇帝は、この手紙を日本の國王に送るぞ。わしが思ふのに、大昔から小國の君で、隣合うて居るものは、仲好くつきあうたものぢや、ましてや、わしの祖先は天の命令をうけて支那全國を一統したのであるから、遠い國々でも、みんなわしの威光を恐れ、わしの德になづいてゐるのぢや……」

孫太郎は『これは狂人か天狗の書ではないか』と思つた。がなほ耳をすましたのである。

「——わしが皇帝になつた時分には、高麗の國は隨分と戰亂になやみ苦んでゐたので、可哀さうに思うて、いろいろと助けてやつた。それで高麗の君も臣も、喜んでわしの家來になつたのである。家來とはいふものの、まるで親子のやうに親しくして居る。この事は、おほかた日本の連中もよう知つてゐるぢやらう。じつさい高麗は、わしの東の方の番兵なのぢや……」

不思議な老人の聲は、ここで一應入れるらしく、ちよつと途絶へた。

孫太郎は、これは狂人や天狗の聲ではないらしい、若し文句通りの本當に大蒙古から日本へ送つて來た手紙だとすると、大變なことだぞ……と、一心になつて聞き出した。

「——高麗は、蒙古の東方の番兵である。日本は昔から、この高麗に親しく接してゐて、支那とも時々交際してゐるではないか。それだのに、わしの代になつて、まだ一度も使をよこして好みを通しない。これはおほかた、わしの國の事を詳しう知らないからであらう。そこで今度わしの方から、わざわざこの手紙を持たして使をやつて、わしの志を告げるのである。どうかこれから大いに好みを結び、親しく交際しようではないか……」

この邊まで來ると、孫太郎はこれは「大蒙古の脅迫」に間違ひないと思ふやうになつた。

「——聖人といふものは、全世界を一家のやうに思うて居るものぢや。お互ひに通好しないのは、つまりこの聖人の考へに叛くことになる。若し、わしの云ふことをきき入れぬと、兵隊を以て攻めるやうになるぞ。それは誰も好むところではあるまい。まア、よく考へて返答せい……まアざつと斯ういふ意味ぢや」

奇妙な聲の長談議が終はると、瞬間、息詰るやうな沈默があつた。と、急に堰をきつたやうに、多人數のがやがや聲が起つた。

孫太郎は、顏は見えないながら、その多人數のものと、いつの間にか、同じ心臟の鼓動で同じやうにうつてゐた。

農業より得たる資金を工業に利用

取引所の設置が是非必要　今後の臺灣開發は此の方針で

赤司初太郎氏談

始政四十周年を記念する博覽會の催し及び熱帶產業調査會其他各種の大會が之を好機として此の島都で盛大に開かれることは洵に意義深きことである、私は始政以來四十年の間臺灣の事業に深い關係を持つて來た一人として過去の實績に鑑み將來の臺灣に對し

開發上 の施政なり政策なりに就て相當の希望を有する者である、人はよく臺灣の產業開發には母國の資本を入れなければならぬといふ、過去の臺灣には成程母國の資本を必要としたであらうが今後の臺灣には必ずしも其必要がないと私は考へる、周知の如く天然と臺灣に惠まれたる島內農村は今や非常に裕福となり地方信組と云ひ銀行と云ひ預金が增加する一方で預金の始末に困つてゐる、[illegible]公債とか內地の主[illegible]るだけでは餘りに[illegible]も申すものだ、或[illegible]本買持してゐる[illegible]、島內に溜出其他[illegible]するといふのはへ[illegible]るのは殊更に內地[illegible]ゝ之は一例だが、[illegible]ンな事例で……要するに島內の事業株に[illegible]たる公定相場がなく銀行が之を擔保物として取ることが出來ないのは遺憾に取引所の設けがないからである、吾々事業家からいふならば始政四十周年に達した今日の臺灣には取引所が是非必要である、それも米穀だけでなく株式をも包括する取引所でなければならぬ、取引所が設けられて島內事業株に公定相場が立ち信用が增して來れば自然銀行もそれらを擔保に資金を融通することになる、百圓の金を持つてそれを百圓だけにしか使へないのが今日の臺灣事業家である

取引所 が出來て事業株に融通性がつけば百圓の金を五百圓位の仕事に利用することが出來るさうなれば今日臺灣に有り剩つてゐる資金を利用することによつて敢て母國の資本を入れなくても島內で有望な工業を起し得るのである、農業は耕地の大部分を本島人が持つてゐるだけに內地人として伸びる餘地が乏しいが工業なれば何と云つても內地人の獨擅場であるから島內に溢れてゐる資金を此の工業に投資するやうにするのが今後の政策として是非實現されなければならぬと考へる

卅、卅一兩日臺北で　全國水產大會

島外より百五十名出席

議事と講演、臺博見物

臺灣で最初の全國水產大會は愈々三十、三十一の兩日（午前十時から）公會堂に於て華々しく開催されることとなつた、會するものは島內水產關係者（四百餘名）は無論のこと大日本水產會、農林省、拓務省關係者、南洋水產協會更に朝鮮、關東州等（百五十餘名）に至るまで

總勢 五百五十名餘が一堂に參集して日本水產業發展のために空前の大氣勢を揚げようといふ譯である、臺灣外からの參列者の主なる人々は農林省參與官[illegible]、拓務省書記官宮本鷹大、共同漁業社長田村啓三、大日本水產會長代理木下辰雄、南洋水產協會長代理高橋實代藏の諸氏である、又本大會に附議される

議案 は

一、高級魚族[illegible]の筋へ建議の件
一、沿岸漁業振興に關しその筋へ建議の件
一、遠洋漁業統制方策の件
一、水產物の支那輸出に關する件
一、水產業に對する特別金融機關設置の件
一、海難保護施設の件
一、臺灣西部海岸適當の個所に漁港築設方その筋へ建議の件
一、南洋漁業の統一的助成方の確立及び進出につきその筋へ建議の件
一、水質汚濁防止の制定方をその筋へ建議の件
一、南洋漁業の開發促進に關し必要なる施設の整備方を關係[illegible]官廳に[illegible]の件

ゝであり、第一日は提案理由の說明と之れが審議の決定を午前中に終り午後は博覽會見物、第二日は午前中講演、[illegible]其外は臺博見物といふプログラムである、[illegible]

講演 の題目並びに擔當者左の如し

南洋に於ける邦人水產業の大勢　拓務省　宮本鷹大
本邦水產業の大勢　農林省　森[illegible]
水產業の發展と官民の協力　大日本水產會　木下辰雄
南方水產の振興　南洋水產協會　高橋實代藏

貿易尻の著しき改善

入超僅かに千七十萬圓

【東京二十日發本社特電】十一月中の貿易は輸出六千五百五十九萬五千圓輸入は四千七百四十六萬圓と前月に比し輸出入とも減少したが、然し依然出超一千八百九十萬五千圓を示し貿易尻の好調を續けてゐる、これで一月以降累計に於て內地出超は二千[illegible]百餘萬圓となり全國總計に於ても輸出二十億四千萬圓、輸入二十億五千[illegible]萬圓と[illegible]輸出入合計に於て四十億九千一百萬圓と云ふ飛躍的數字を現はすに至つた、十一月中旬迄に斯の如き數字を示したのは大戰時の異常時期を除いては昭和四年十一月下旬迄の四十億四千六百萬圓が之に近附たのみで全く未曾有の現象であり我が國の貿易量の飛躍的躍進を物語るもので、年末迄には貿易總額五十億に肉薄するものと豫想される、而も貿易尻は僅かに入超一千七十二萬二千圓となり下旬を以つて出超轉換確實となり貿易總額に於ても貿易尻に於ても空前の好調を示してゐる、勿論貿易好轉の主因の一つが棉花を初めとするその他の輸入商品の減少により從つて全國出超への轉換も一時的現象と見られるが、何れにしても貿易尻の好轉は我が國產業界に頗る好感を與へてゐる、而して最近の傾向として特に目立つのは輸出に於ては[illegible]の減退傾向、輸入に於ては依然たる棉花の減退である、一方、今後の貿易尻が如何に變化するかに見られる時に[illegible]されてゐる棉花輸入の程度如何に關つてゐるので、この意味から[illegible]棉花の動きが注目される、因に棉花の本年下半期に於ける輸入狀態は左の如く近年の月平均豫想[illegible]百萬擔に對し著しく減少してゐる（單位萬擔）

七月	一〇〇
八月	九九
九月	九〇
十月	三二

內地及び外地の馬政の連絡協調

內地馬政計畫を根幹とし

農林省の第二次馬政計畫は今春來陸軍省との間に折衝を重ね最近漸く方針が決定したが之の內、內地の馬政計畫と共に朝鮮、臺灣及び樺太の馬產との連繫を密にし、その發達を助長する事となつた、此の問題は拓務省に於ても要求してゐたものであるが、第二次馬政計畫に着手するに際し、本邦馬政の完璧を期する爲めに內地、外地を通じて馬政の遂行を圖るの必要が認められしによるものである、之が實施は內地の馬政計畫を根幹として各々その特質を發揮せしむるものである

日華紡の工場引繼

田邊社長より赤司氏へ

日華紡より分離獨立し既報の如く臺灣紡績株式會社が創立されることになつたにつき日華紡社長田邊輝雄氏は去十八日來臺、新會社の創立委員長で社長となるべき赤司初太郎氏へ[illegible]工場の一切を引繼ぎの上[illegible]日離臺する由

創立準備中の滿洲鹽業會社內容

資本金五百萬圓で　年產額二十萬噸

滿洲鹽業會社は大日本鹽業、化學鹽業、地硝子、日本曹達工業、鹽務局聯合會、東拓、滿鐵等民間七社で組織された設立準備委員會に於いて具體案作成中であつたが此の程各社の意見一致を見るに至つた、內容は滿洲に本店を置き資本金五百萬圓（半額拂込）製鹽年產二十萬トンを目標とし滿洲國法人として設立する出資額は各社同額とし滿洲國は之に對し鹽田を[illegible]する等、事業計畫として[illegible]沿岸に天日製鹽の可能な鹽田一千六百町步を開發し技術的指導援助を與へ品質改善並びにコストの低廉化を圖る又附近で生產し得る鹽副產物に對しては會社に於いて一部鹽田經營を營み[illegible]得する撤出費の低減と輸出の便宜を圖るため[illegible]に連絡を設ける[illegible]鹽を精製するため加工工場を設ける、四年後には[illegible]鹽田に於いて年產二十七萬トン乃至三十萬トンの生產に達すべく其の後の計畫としては[illegible]を開拓之に機械的製鹽法を採用し十年後には年產[illegible]十億トンに達せんとするものである

滿洲農產豫想

前回より減收か

滿洲の主要農產物第二回豫想收穫高は前回より減收が報ぜられてゐる、之は七月下旬南滿に大豪雨あり、其水害の爲めで前回と比較すれば次の如くである（單位萬噸）

主要農產	第二回	第一回
總計	一、九三五	一、九九六
內大豆	三八二	三九九
高粱	二八四	二九八
包米	一八〇	一八五
粟	一九七	[illegible]
小麥	九[illegible]	八[illegible]

即ち總計に於いて[illegible]萬噸の減收である、尤も前年の推定收穫高に比し總計は[illegible]七萬噸、大豆四[illegible]萬噸、高粱四[illegible]萬噸、包米[illegible]、小麥[illegible]、粟[illegible]の增加である

海外經濟電報

外國銀塊相場

倫敦現物	一九片一六分[illegible]
同　先物	一九片一六分[illegible]
紐育現物	六五仙八分[illegible]

對外爲替相場

米日爲替	[illegible]八弗七四仙
米英クロス	四弗九[illegible]仙
英日爲替	一志二片六四分[illegible]

紐育株式

スチール株	四六弗八分[illegible]
アナコンダ株	二一弗

外國棉花相場

米棉	[illegible]
印棉	[illegible]

シカゴ小麥

十二月限	一弗〇[illegible]仙
五月限	一弗〇仙八分[illegible]
七月限	九〇仙四分[illegible]

爪哇砂糖

直　積	五盾九[illegible]仙[illegible]分
十二月積	五盾九[illegible]仙[illegible]分
十一月積	五盾九[illegible]仙[illegible]分
十二月積	五盾九[illegible]仙[illegible]分
一月積	五盾九[illegible]仙[illegible]分

經濟讀物

＝國產萬能の時代＝

有望な自動車

部分品より完成車へ

今は日本の輸出品となる

「最近は何でも國產品大流行だが自動車だけはまだ駄目なやうだね」

「贅澤云ふな、立派な國產が出來てゐるよ。日本は既に自動車を輸出してゐるんだぜ」

「ウン、あの豆自動車か」

「國產は豆には限らんよ。大きなトラックも、バスも造つて送つてゐるさ、去年の國產自動車製造高は二千七百臺、その內豆が千四百臺だつた、今年は豆だけで六千臺は出來よう、外のを合せて八千臺近くになるよ。一體君達は形が小さいので豆自動車を輕蔑してゐるやうだが、それは自動車工業のことがよく分つてゐない證據だよ」

☆

「小型自動車は普通自動車と本質的には何等の差違もないんだ、從つて其の製造には『フォード』やシボレーを造るのと同じ設備が要るんだ、自動車に細く分解すると約二千五百種ほどの部分品になるが小型車だつて矢張りそれだけの部分品が要る、何處も省略してはないので、ただ形が小さいだけさ、しかも其製造に使ふ機械は普通車を造るのと同じ規模のを用ゐてゐるんだから、マア今の所では鷄を裂くに牛刀を以てすると云つた樣な形だね」

「それぢや小型車なんか造らずに普通車を何故ドシドシ造らないのか」

「サア其處が六ヶ敷しいところなのだ、勿論出來れば普通車を造つた方がよいのだが、アメリカあたりの大量生產に比べて値段が高くつくのだ、何しろ向ふは何百萬臺で算盤を取つてゐるんだから一切太刀打が出來ないのだ、日本だつて乘用車は全部國產だし、バスやトラックも政府の補助で少數出來てゐるが普通車はまだ試製品程度のものしかできない

☆

「ナンダ、それでは立派な國產だなんて威張れないぢやないか、矢張自動車の國產はなしと云ふのが本當なのだ」

「所がね、あの小型車が今に本當なものになると思ふんだ。日本の民度や道路の狀態から云つて小型車の發展の可能性は充分にあるよ、今ではボツボツ輸出も始まつてゐるが、南洋地方も亦小型車を非常に歡迎するやうな土地柄なのだ」

「今は自動車の部分品は日本で出來ないものは一つもないんだぜ、數年前から修繕の時は皆日本製の部分品で用が足りてゐるし、値も安いんだ、近年は輸入の新車にも日本製の部分品が可なり多く使はれる、フォード、シボレーなど組立てないものを輸入して內地で組立てるんだが、其際日本製部分品を使用する割合がだんだん多くなつて來てゐる」

☆

「部分品が安くて完成車にすると高くなるのは不合理だね」

「全くだ、つまり部分品は種類が矢鱈に多く、需要が散漫で、長期のストックを必要とする關係から輸入品となると甚だ高くつくので國產品の方が安いんだ、併し、新車の場合は大量生產の效果を一〇〇％に發揮できるから、向ふ製の方が安いわけだ。けれども部分品の種類によつては日本製の方が絕對に安いものがあつてそれが輸入新車の組立に使はれるんだ」

「自動車の部分品といふと非常に進步した工場でないと出來ないやうに考へると間違ひで、現在修繕に使つてゐる國產部分品は自轉車部分品同樣に小さな工場で造つてゐるんだ、鐵工場といふと名はよいが、中には裏長屋の鍛冶屋で製造されるものもある」

☆

「國產部分品の中でピストン・リングなどは最も有名なものだが、これは理研の柏崎工場のものが幅を利かしてゐる。理研の經營だから工場設備は新式だが働くのは近村の農家の娘さんだ。ピストン・リングといふのはエンヂンのシリンダー（氣筒）の中を動くピストンの先にはめる鋼鐵の輪で一インチの百分の一以上の狂ひがあつては使へないほどの精密さを要するんだが、それを十七八歲の農家の娘さんが數ヶ月練習すると立派に造れるんだから日本人は矢張り器用なんだネ」

「エンヂンを使つてゐると氣筒の內側はピストンの往復運動で多少づつ削られるから、リングは時々變へねばならず、相當需要の多いもんだが、今では日本製が各國へ輸出されてゐる。フォードあたりで賣る部分品の半分以下の値で出來るんだ」

☆

「日本內のアチコチの小工場で出來る各種の部分品を寄集めて自動車が組立てられることには[illegible]かね」

「それは將來を考へてゐるし、將來は出來ると思ふんだが、現在ではまだ六ヶ敷いネ、安いものが揃はないし、又組立も大量でないと矢張り高くつくよ、試みに上等に造つた例があるが、輸入車なら三四千圓のものを一萬圓以上掛つたらしい、現在日本の自轉車は農村工業といつてもよい位に、田舍でも造られる部分品が多いのだが、自動車も行く行くはさうなるだらう、現にアメリカのフォードなども大工場製度は行詰まつて、農村工業に改めることに努力中だが、農村工業ならば日本は決してアメリカに負けはしないよ。先に述べたピストンリングは其一例だが我自動車工業の將來を暗示してゐる」

☆

「小型自動車は農村工業的のものかネ」

「イヤ、現在の日本の小型車は其の代表的のダットサンなど全然大工場的の生產さ、併し日本の部分品工業が田舍でモット盛大となり統制がとれる樣になつたらどう變るか判らぬ、農村工業が良質廉價なものを出せるやうになつたら、[illegible]遂しの最もハツキリ付いてゐる一人だから、其時機がくれば大勢に從ふだらう、つまり其處へ行くまでの道案內のつもりで小型車製造が始まつたんだらうと思ふ、また[illegible]考へは毛頭ない、漸次普通車製造に移つてゆくだけの準備は整へられてゐる」

「今、輸入車にウンと關稅を掛けたら國產自動車工業は發展するかネ」

「ソレヤ勿論さうだが、その代りに國民は高い自動車を買はねばならぬ、圓タクは急に料金を上げ車主も運轉手も共倒れになり、有難いお客だつた連中も困るし、營業者も困るだらう　今まで圓タクのは電車位のもので、或は明治時代の樣に人力車が復活するかも知れぬ、そんなに犧牲を拂つてまで自動車工業を保護する必要もなし又それをやつても日本の自動車工業は恐らく立派なものにはなるまい」

☆

「日本では最近一ヶ年一萬臺位の自動車が要るんだが、この程度の需要ではトテもアメリカの樣に安く造れる見込みはないから、それだけに[illegible]自動車の[illegible]は高くなる。その結果は日本が世界に孤立して[illegible]程度で自動車文明から遠ざかるといふ危險が大きい、日本でしつかりした自動車工業が出來るにはどうしても國內市場だけでは足りず、東洋南洋で外國製と競爭し得る程度に發達しなければ駄目だ。それには隨分長い間[illegible]高くしては却つて反對の結果となる」

「だから當分は、自動車でやつてみるんだね、その內に何とか[illegible]、あの小型車に政府の補助もなく他に[illegible]輸出までに漕ぎつけたんだから、自力の事業なんだ」

☆

「自動車の普及はオーナー・ドライヴ（持主自身の運轉）が第一の條件だね、自動車より運轉手の方が高くつく傾向は日本でもだんだん強くなつてきた。その點で小型の運轉を無試驗としたのは一種の奬勵政策だネ、その代りに圓タクを許さぬからその方への發行は皆無だが、オーナードライヴは殖えるよ、今度[illegible]も小型車製造に乘出すとの報がある、マア現在の狀勢では我國は一度小型車全盛時代を經過して後初めて『自動車工業[illegible]』[illegible]

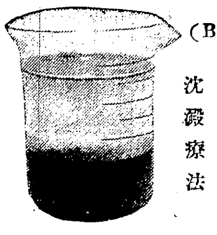
四十過ぎの頭痛は腦溢血の前兆が多い

工學士・經濟學士・法學士・文學士・商學士　有元史郞先生

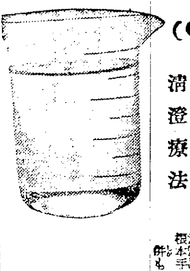
日頃殆んど寸暇もない生活を送つてゐる私は、頭腦の**過勞から頭痛めまひに**惱はれたり、不眠に苦しめられたりすることが稀らしくなかつたが、今迄別段氣にした事もなかつた。ところが最近**「四十過ぎの頭痛は腦溢血の前兆である場合が多い」**といふ說を度々聞かされるので反省してみると、成程私の知人で常**に頭が重いとか、立暗みして困るとか云つて居た人**で突然腦溢血で急死するのが少くないのに思ひ到りまことに慄然とした事である。以來私は色々と頭の養生の道を講ずる氣持になつたが、此の時人から**「はれやか」**を奬められたのである。服んでみると今迄試みた事のある頭痛藥と違ひ胃腸は害はず、**頭の蕊から晴れ〴〵**として頗る爽快に感じるので、常習性の頭痛で惱んでゐる家內にも試みさせてみたら**とても効いた**と大喜びだ。

因に「はれやか」は普通のありふれた頭痛藥の樣に服めば服む程、胃腸を害ふ樣に一時的に効く鎭靜劑類とは異なり、頭に一番大切な營養を補給して頭の病氣の根本から治癒に導く最新藥で、專門家や頭を使はれる方々から推奬されるのも故なきではありません。

(A) 症狀によつて濁つた頭の例



(B) 鎭靜劑類は沈澱療法



(C) 「はれやか」は淸澄療法

此[illegible] 恐る[illegible] 頭痛藥

一口に頭痛といつても、キリで揉む樣な激痛や頭の蕊を叩かれる樣な鈍痛、又は偏頭痛といふ樣に、その痛み方によつて病氣も夫々異つて來ます。然し、づつうといひ、めまひといひ、或は神經衰弱、ヒステリー等、頭の病氣の殆ど大半が根本的には頭腦の根原ともいふべき榮養素、燐、カルシウムの不足か、胃腸障碍その他の病氣で發生した體內の毒素が腦髓を刺戟して、榮養素を多く消費せしめる結果によること否めません。

A圖ビーカーをそうした症狀によつて濁つた頭としますと、B圖ビーカーはその症狀にいまゝでのありきたりの頭痛藥——熱さましや、麻痺劑を主劑とした鎭靜劑を與へたものです。

これは恰も塵芥を一時沈澱させる樣なもので、ちよつとは痛みも抑へますが、その藥効が失くなると再び塵芥が攪亂されて濁る樣に、A圖ビーカー同樣の以前の痛みに戻ります。塵芥を除去するやうな根本手段に觸れないからです。

尚、之等は藥質の關係上、胃腸を害ふ副作用を伴つて服めば服む程胃腸壁を爛らし、甚だしきは胃潰瘍、[illegible]等の恐るべき致命病さへ惹き起すことが少くなく、原因的には却て病氣を惡くする缺點があります。

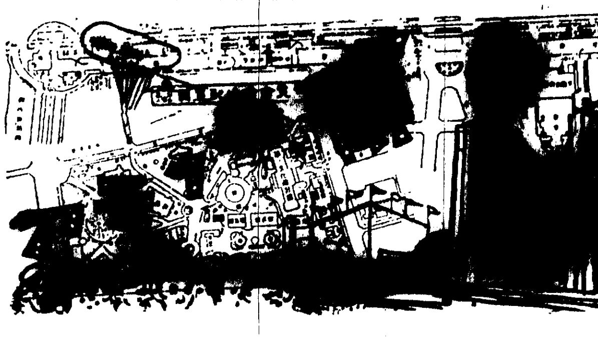
然るに「はれやか」は永年の研究によつて、漸く昨年發出されたもので、單に痛みを止めるばかりでなく、これが最も特長とする處は、今迄の頭の藥に曾て見ない、病原に觸れて行く効果であります。

即ち、胃腸を丈夫にするばかりでなく、頭腦の根原ともいふべき燐、カルシウム等の榮養素を補給し、病氣の原因から癒し、併も絕對に副作用を伴はないから、服めば服む程榮養を高めて頭を良くし胃腸を强めます。故に、A圖の如く症狀で濁つた頭も、C圖ビーカーの如く淸澄になり、以前の療法を沈澱療法とすれば「はれやか」は淸澄療法ともいふべきであります。併も頭腦榮養の充實は腦ホルモンの分泌を盛んならしめますから、惹いては全身の機能を活潑ならしめ、文字通り心身共に補强することが出來ます。

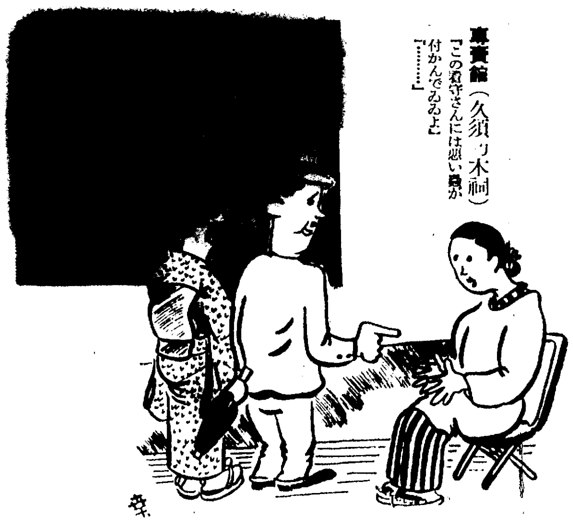
【主効】頭痛、齒痛、めまひ、神經衰弱、ヒステリー、不眠症、二日醉、事務勉强の疲れ、胃腸に基く頭痛

【藥價】三十錢、五十錢、一圓、二圓、三圓、五圓、各地藥店にあり

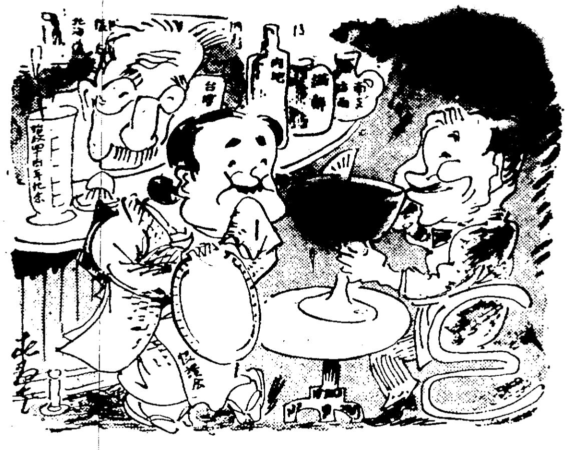
尚「はれやか」の藥効を實際にお試し願ふため本掲載紙を帶封にて販賣元東京銀座西一ノ五日獨醫化學研究所（振替東京三〇〇四三番）へ御送付下されば試驗藥文獻無代急送します。



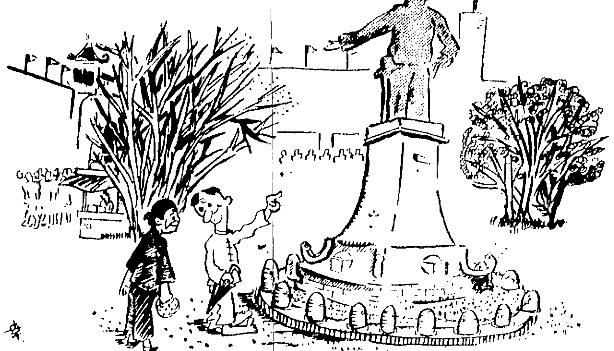
野村幸一（編）



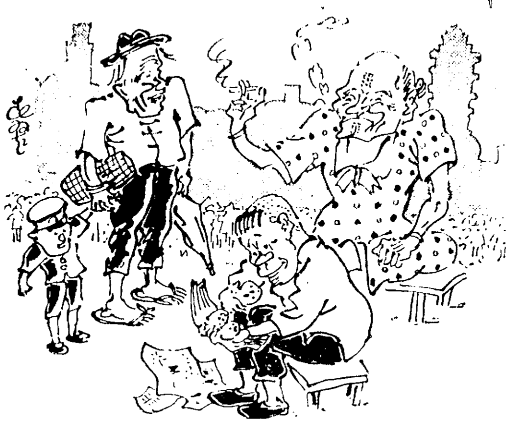
專賣館（久須り木祠）
「この看守さんには悪い蟲が付かんでゐるよ」
「……」



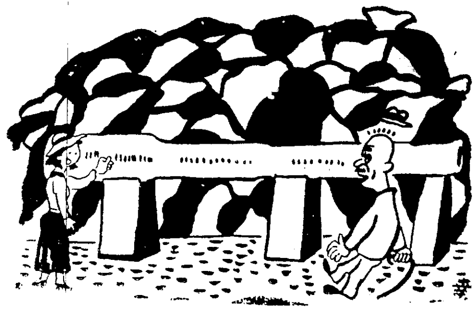
專賣カクテルの味は如何です
客「イヤ、コリヤ結構モウボートしてシマイマシタヨ」



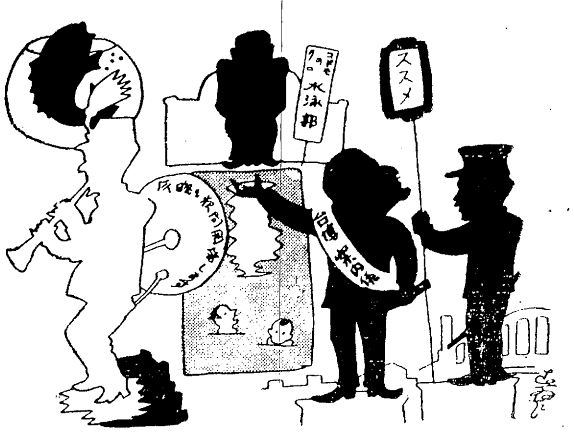
第二會場　後藤新平さんの銅像前
お上り婆さん「これから何處へ行くんだね、わからなくなつたよ」
お上り爺さん「この銅像があちらへ行けと云つてゐるよ」



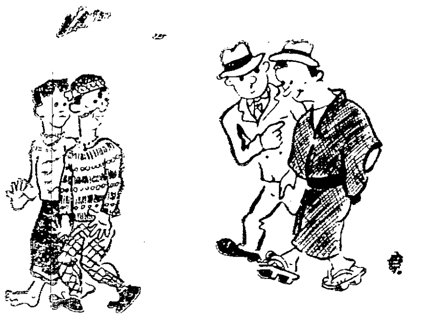
始政四十年の今昔臺博漫見
[illegible]の爺さん洋服にシガー吹かして菓餅を齧り
田舍の人でも素足の人は入場しない
[illegible]芋や包ます竹皮端が多いのにコレハイヤハヤ



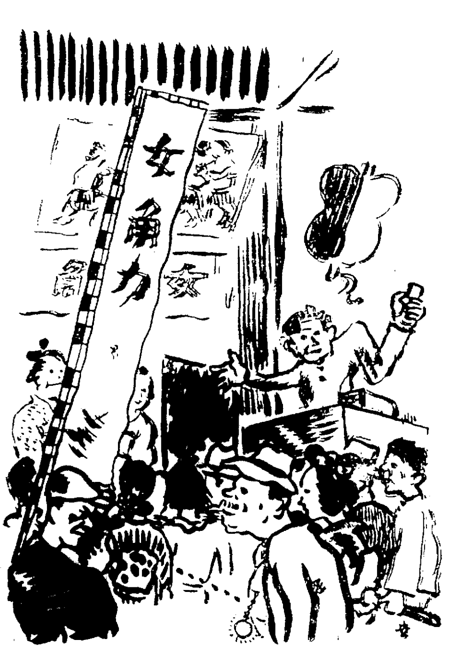
國防館の前で
娘「お父さんこの大砲ずいぶん大きくて長いのね」
親父「？」



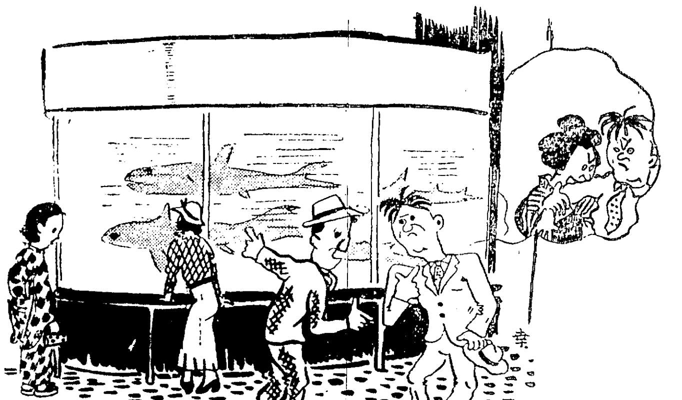
猫の手でも借りたい今日臺博館內の銅像君し心あらばこんなことをしてくれるだらう
註「但しコレは想像の外なり」



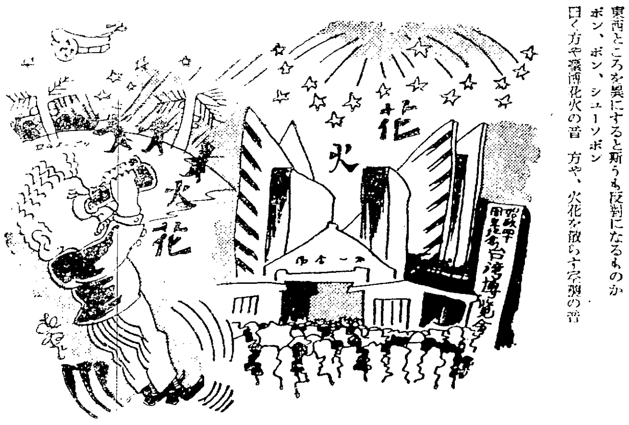
首
「君、生蕃の後をあんまりつけてゐると首を斬られるぞ」
失業せる男「僕はとつくに首をきられてゐるから大丈夫だよ」



取る話二重奏
男「あの女の服裝を取りとつたら面白いかな」
スリ「あの金時計をすりとれたら面白いがな」



產業館（鰻の陳列棚で）
「あの鰻に喰ひつかれたらたまらないさらばおやよ」
「貴君は何時も女房に喰ひつかれてゐるんぢやよ」



アリヤリヤ、これやどうぢや
東西ところを異にすると斯うも反對になるものか
ボン、ボン、シューソボン
曰く方や臺博花火の音　方や、火花を散らす空襲の音

定價一圓の萬年筆五萬本進呈
革靴一足に萬年筆一本ヅヽ進呈

絕對全責任付、不向返金品替自由
大產—大販—市價の半値

◎註文數記入はがきで御注文次第代金引替で直送す
◎品質耐久絕對保險必ず市價の半値以下五萬足限り大景品付
◎送料は買上負擔　內地三十八錢、滿鮮六十七錢

青年訓練總革靴
無比ノ訓練靴ハ丈夫ナコトハ軍隊用靴モ同樣ニテ製法等モ軍隊式ニテ原料ノ甲部ハ極上等ノ牛皮デ底ハ極厚牛皮ニテ金鋲數十個ヲ打チ込ミ踵ト爪先ニハ蹄鐵金具ヲ打チ込ミアレバ耐久力ハ三年以上デアリマス
耐久絕對二ケ年以上
上等黑總皮製
一足　三圓五十錢

鬼三枚底—總革學生靴
鬼三文短靴　一足　三圓五十錢
鬼三枚編上靴　一足　三圓九十錢

流行尖端　總革フレンチ型
レフチン型編上靴　四圓二十錢
レフチン型短靴　三圓七十錢

革靴　大爆發的　大景品付
靴一足に定價一圓の萬年筆一本宛進呈
（最新インキ吸入式　ケ年以上使用シ得ル萬年筆）

高級紳士禮服用總革靴
高級職人ノ手製ニテ原料等ハ何レモ最良品ヲ特選セリ
深型靴　五圓五十錢
極上等總牛皮底品質保險
ボタン付先細舶來エナメル付
短型靴　四圓五十錢

中學生專用指定革靴　一足　三圓五十錢

女學用總革靴　大人一足　三圓七十錢　小人一足　三圓二十錢

晴雨經濟靴　（化學ノ驚異、人功ノ妙）最新發明
一足金二圓

晴雨經濟女學生靴　一足　一圓五十錢

名古屋市東區千種町（古井坂電停前）
合資會社　金城商會·販賣部
電話東五二一四（振替名古屋一七六）

ヒンター
一歩進んだ皮膚病藥

痒い！痛い！醜い！
不快な皮膚病に今スグ……
ヒンターをお試しあれ！

一歩進んだ皮膚病の治療法
皮膚病に水製劑を塗つて、一時は治つたやうに見えても、皮下にかくれてゐた病菌がスグ活躍し出して、再發惡化いたします。こんなことを繰り返してゐるうちに、水製劑に對し病菌の生活力を强めて一生治らぬ難症におちいることが往々あります。ですから皮膚病は輕いうちに安全な適藥を用ひて、徹底的に治療せねばなりません。それには一歩進んだ皮膚病藥ヒンターをお用になるのが何よりです

ヒンターの特色
ヒンターは、從來の揮發し易い水製劑と異り、クリーム狀で、ヨク塗擦すればサラリとしてベトつかず、しかも目立たず、藥效が持續的で少しの刺戟もなく、皮下によく吸收され、しつこい皮膚病菌に對しても殺菌作用が著しく安全に奏效いたします。

いんきん　水むし　靴ずれ

主効
たむし、みづむし、いんきん、濕疹（くさ）とびひ、あせも、ひぜん、しつ、しらくも、たゞれ、はたけ、ふきでもの、あせなまづ、かぶれ、かみそりかぶれ、おでき、其他の皮膚病に用ひてよく効く

定價　金二十錢　金三十錢　金五十錢　金一圓
（各容器共衛生なチューブ入です）

○各地有名藥店にあります

寶丹本舖
發賣元　守田治兵衛
本店　東京市下谷區池之端仲町　振替東京一九八五番
支店　大阪市南區長堀橋筋二丁目　振替大阪五七七三九番

都會化粧 105

岸田國士 作
田中良 畫

眠る過去（九）

その晩、寄宿舍へ歸つて、豫習の机に向ふと、照子は、もう、心不亂であつた。郷里の父親から來た手紙も、眠る前に讀むつもりで封を開けずに放つてある。周圍に擾られまいとする彼女の努力は、まことに壯烈と云ひたい位ゐだ。

が、床をのべて、隣間著に着かへて、同室の島村鶴子に一と言戯談を云つて、さて、枕に頭をのせて父親の手紙を讀みはじめると、用事と云つては別にないその手紙の文句が、妙に過ぎ去つた日のことを思ひ出させるのである。なんのために東京へ出て來たか、東京へ來てから何をしたか、以前と今とでは自分はどんな變り方をしたらうか、そんなことが、とりとめもなく頭の中を往來した。五十圓の仕送りはそのうち困難になるだらうといふ文句にぶつかつても、彼女は、さほど驚かなかつた。このまま田舍へ歸つても、そんなに悔いるところはなささうに思へたからである。離れ難いものは、何ひとつないといふ氣がした。

ただ、昇のことだけは、眼に浮かぶあらゆる幻影が、胸をうづかせるのである。そこにある越え難いものを感じれば感じる程、一種の憤りに似た苦痛が心の底から湧き上つて來る。それを紛らす一番手近な方法は、實は昇といふ男の存在を思ひ出すことであつた。それは不思議に、鎮靜劑のやうなものであつた。

が、今日、牧野から聞かされた言葉のはしはしで、自分が嘗て護から受けたやうなあしらひを、今度は昇にしてゐるのではないかといふ疑問が生じて來た。

彼女は、さうなると、自分の手心を更めて突きとめる必要があつた。そこで、自分自身に問ひかけた。

――お前の心は誰からまつたく離れてゐるのか？

――離れてゐる！ しかし、なにかの機みで、例へば、あの人が一と言「惡かつた」と云つてくれれば、それから先は、どうだかわからない。

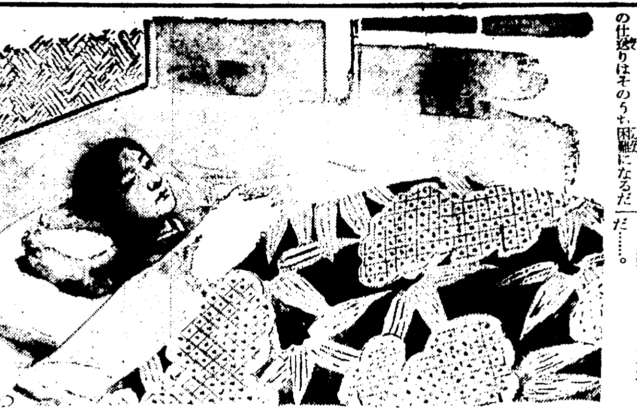
――しかし、昇に對してはどうだ。昇の誠に絡望した今日、彼に何を求めてもいいのではないか？

――昇といふ青年の好ましさは、たしかに自分が男性に求める何かではあるが、それは彼だけが持つてゐるのではない。早く云へば、多少種類は違ふが、彼の友人の牧野にだつて、同じくらゐの魅力はある。しかし、それがなんだと云ふのだ？ 昇の親友牧野から聞かされてそれで自分の氣持が動くやうなら、牧野のことを昇が何か云つたとしても、それは同じに違ひない。いや、牧野の方には、もつと根深いもの、輕くあしらへないやうなものがあるくらゐだ。それでも自分は、二人を平等に、そして、純粹に 友達として扱へるんだ……。

――お前は戀愛といふものの結果を考へすぎてはゐないか？

――さうは思はない。自分の生命を託するやうな大きな行爲に、分別や理性がなんの役にも立たないといふことくらゐ知つてゐる。魂全體をゆり動かすやうな感動は、思ひがけない方向から來るにきまつてゐるのだ。さういふものに出會ふまでは、どんなことがあらうと、一歩も讓歩はしないつもりだ……。

そこで、彼女は、父の手紙の終ひの文句――からだを大事にして早く目的を達してくれ、といふ平凡な極な訓戒を、ちつと胸に抱きしめて、靜かに眼をつぶつた。



ラヂオ

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操 今日のお天氣のお知らせ…臺北觀測所發表

【七・三〇】全國氣象通報（東京）

【八・〇〇】家庭メモ（東京）

【九・三〇】週間女性展望（臺北）赤阪榮太

【一〇・一〇】家庭料理獻立（臺北第二高女伊地知たづ案）△トマトらどん八絲細割と卵の爽いんげん胡麻和へ

【一一・〇〇】日用品小賣値段（各局）職業紹介事項（各局）午後のプログラム紹介（各局）

午後の部

【一一・五九】正午の時報 氣象通報…臺北觀測所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）獨唱 一 ラ・スパニヨラ（堀内敬三作詞 キャラ作曲）二、アヴエ・マリア（堀内敬三作詞、グノー作曲）ベルトラメリ能子、三 大空の唄（西原武男作詞 細田定雄作曲）四 夢の唄（西原武男作詞 下總皖一作曲）奥田良三、五 片瀬千鳥（北原白秋作詞、堀田穰作曲）小井尖奈子 六 [illegible]網（北原白秋作詞堀田穰作曲）杉山芳晴 七 合唱用船（勝田香月作詞 杉山長谷夫作曲）日本ビクター合唱團

【一・四〇】全國氣象通報（東京）

【五・〇〇】子供の時間（東京）童話劇 運動會 子供のテキスト第十六頁…東京放送合唱協會

【五・三〇】コドモの新聞（東京）

【五・二五】英語講座（臺北）英語の發音 第十九講 上村一仁

【五・五五】カレント・トピックス（東京）

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（臺北のみ）ヴァイオリンその他（レコード演奏）ヴァイオリン獨奏…エフレム・ヂムバリスト 一 夢（シューマン作曲）二 想ひ出（ドルドラ作曲）△ハープ獨奏…コッカリル 一 菊（ムーア作曲）二 アニー・ローリー（スコット作曲）△木琴獨奏…シムプソン 一、柱時計と人形（ケアルビー作曲）二、競馬（シムプソン作曲）△管絃樂【行進曲接續曲】ポリドール交響樂團

【六・〇〇】子供の時間（臺南のみ）お話 鈴田禪寺の御遷化 梶原龍

【六・〇〇】子供の時間（臺中のみ）童話 堪忍の六助 鈴田謹司 伴奏指揮 賀川代

【六・三〇】改正地方制度講座（臺北）（本島諮問選舉付 地方選舉取締に就て（その三）臺灣總督府警務局保安課長 山本暲

【七・〇〇】お笑ひ道中（九）（大阪）大阪の春…林田五郎、柳家雪江

【七・三〇】管絃樂（東京）新交響樂團、指揮レオニード・クロイツァー、交響曲第四十一番ハ長調「ジュピター」（モーツァルト作曲）第一樂章アレグロ・ヴイヴァーチェ 第二樂章アンダンテ・カンタビーレ 第三樂章（メヌエット）アレグロ 第四樂章フイナーレ・アレグロ・モルト

【七・五五】浪花節（東京）野狐三次…浪花軒〆友

【八・三〇】時報（東京）

【八・三二】大衆物語（臺北）子[illegible]…中島源生、伴奏篠田管絃樂團、伴奏指揮赤松文雄

【九・二〇】氣象通報（臺北觀測所發表）放送局編輯ニュース（新聞社提供ニュース（各局）公示事項 各局 明日のプログラム紹介（各局）

葛なかだち
求職一件一回 壹圓貳拾錢
其他 一回 壹圓七拾錢
罫 名 倍額

臺北 玉臺 東京古品一切 最新型 小原式各種 總代理店 太平町三ノ一七八 球友

考へごとなら はれやか のんで
全國藥店にあり ¥0.30 ¥0.50 ¥1.00

白ナマズ
ハンテンが身体顔面の差別なく發作し困難の方に良藥發見、錢切手封入申越詳報す
明石市元役所前 長壽園

文明堂特約
シルバーホン 蓄音器
月賦販賣歡迎
定價五十円
九十号C 特價金四十円 五円月賦より
カタログ進呈
臺北市榮町二丁目一 文明堂書店
電話八三〇番 振替臺北二三一〇番

川上でも 川下でも
ゲンブ石鹸の評判評判

喘息 治療劑の撰擇に就て

喘息治療劑は多種多様にして患者は其等治療劑に習慣となる結果何れも効力充分ならざるに悩む者多し。斯る場合歐米各國に於て喘息特效藥として推奬さるゝ伯林喘息治療院長ワイス博士創製の

アストモリジン

御使用を臨牀家各位に謹告す

本劑は麻醉劑又は化學藥に非ず、動物臓器より製出すワイスは本劑一定期間の注射は喘息を治癒に導き、吸入療法は夜間の喘息に對し往診を省き極めて安全に患者自身の使用に適すと云へり。

【文獻及説明書進呈す】

大阪市東區道修町三丁目
發賣元 合資會社 マル木商店

製圖 通信教授
機械製圖科と建築製圖科あり御希望次第見本會費各科郵券十錢（用料は廿錢）封入申込まれ
通學は晝夜兩授 創立 修學者八千
個人的實地指導も
大阪市北區川崎町十二 振替大阪三〇四〇番
大阪製圖學校

髮洗ひ
花王シャンプー

氣品はお髪に！

無造作に束ねても
日頃花王シャンプーで お手入の行屆いた
お髪には 艶が輝き お人柄がうかゞはれ
ます

日本髪なら一回分 洋髪・少女方なら二回分
一個・五錢

新興キネマ東京撮影所特作オールトーキー
[illegible]曾根千晴「私のあなた」に主演する
伏見信子

東京・花王石鹸株式會社長瀬商會・大阪

配合原料に高級植物性油を用ひた
ミツワ石鹸

明白な事實です！

肌膚やタオルや肌着に生臭い惡臭が殘る様な石鹸は、泡沫が大きくて力なく粘り、洗滌す時にヌラつき或はカサ／＼したりしますから、御婦人、赤兒の柔軟な肌膚を洗ふには全く不適當です。

良くて安くて經濟で徳用な ミツワ石鹸

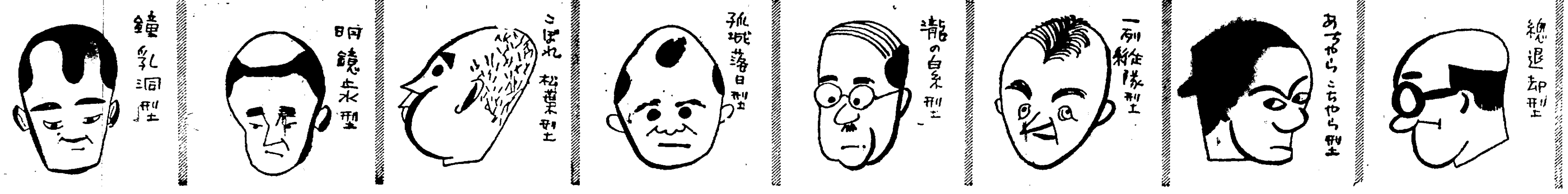
溶工合程良く泡沫立ち細く、作用は緩和で、而も中途で溶崩れませんから用ひ比ると直ぐ其優秀さが明白に知れるのであります。

石鹸の品質向上の爲ミツワ化學研究所にて日夜科學的研究に當りつゝある主要なる技術者諸氏
理學博士 小平勳氏
藥學士 河村正敏氏
工學博士 宗次郎氏
工學士 野中吉大氏

本舖 東京・兩國 ○丸見屋商店

日の出 十二月號 又々大賣行

禿にも色々有之候　但しユーウツの要更に御座なく候


鐘乳洞型
時鏡泉型
こぼれ松葉型
孤城落日型
瀧の白糸型
一列縦隊型
あちらこちら型
總退却型

呈贈代[illegible]

中川清博士講述
「若ハゲの豫防法」
發賣元へ御申込み下さい

若禿予防に

醫療的性能を發揮する・唯一の生物學的養毛料

三共のヨウモトニック

若禿フケ抜毛止

貴下の Hair-line が後退し初めたら……一刻も猶豫なくヨウモトニツクを振りかけて、頭皮マツサーヂ法を實行せられよ！血行は旺んとなり、毛根は培はれて其生毛力を増大し、他面フケの發生、脫毛を防ぎ　若禿、若白毛を未然に防止し得べし…………

定價　小瓶（約一ヶ月使用分）￥1.20　大瓶 ￥2.00　徳用瓶 ￥5.00　（百貨店藥店化粧品店にございます）　製造元　東京室町　三共株式會社・發賣元　東京室町　泰昌製藥株式會社

台灣博覽會　台日東京支局[illegible]　記念號

無駄な努力は止しませう
眞實に僞らぬ自然の美粧に
一歩進んだ近代性の表現
ヘチマクリームが
きみに約束する美肌工作の
極意はたゞこの一手!!

たへず若さと健康美に肌を
養ふ完全なヴァニシングクリーム

自然美のために

ヘチマクリーム

70セン
50セン
30セン

133—UJ

本舖　東京　天野源七商店

屏東飛行聯隊の開隊十周年記念祭
きのふ盛大に行はる

【屏東電話】帝國南方の守り屏東飛行第八聯隊開隊十周年記念祭は二十日午前八時半から軍司令官代理渡邊參謀、內海高雄州知事、伊藤屏東市尹、今川臺南州知事、山崎鳳山[illegible]、西村[illegible]兵分隊長、矢野屏東郡守、[illegible]屏東工廠長、高雄州警務部長、平山臺糖專務、在郷軍人會長、同婦人會長、屏東農業學校生徒その他州內外地元官民多數參列の下に盛大に舉行された、まづ行事は午前八時半飛行場中央に設けられた式場にて殉職將兵の慰靈祭に始まり[illegible]の

諸儀あ りて下重聯隊長の式辭、次に內海高雄州知事、伊藤屏東市尹の祭文朗讀あり、續いて聯隊長、軍司令官代理、渡邊參謀、今川臺南州知事、伊藤市尹玉串を奉奠して祭儀を閉ぢ、それより記念式典に移りまづ下重聯隊長は別項の如き式辭を朗讀、堀航空本部長、河村本社社長その他多數の祝電披露あり、參列者一同東方に向つて宮城を遙拜、閉式して引續き午前十時から記念行事の呼物である、飛行演習に移る所定の部署について待機の姿勢にあつた演習參加、新鋭偵察機六機、戰鬪機十機は編隊長三木少佐の命令一下勇しい爆音を殘して一齊に離陸空中にて隊形を整へた後三木少佐機の指揮機を先頭に偵察機は正確の隊形、戰鬪機は雁行形を保つて式場上空にて聯隊長に對し

分列の 式を行ひ、それより戰鬪機の見事な個別飛行或は偵察機の隊數を盡した勇壯果敢なる戰鬪演習など壯觀を呈したらしめる[illegible]の爆撃攻撃、鮮かな[illegible]、落下傘投下、その他の演習が行はれ、この飛行演習には[illegible]に身を固

めた溪田[illegible]、[illegible]一六號機に同乘約一時間に亙り飛行を行ひ觀衆を博し、十一時に終了次いで市內小公學校兒童參加の運動會があり、午後[illegible]時半から設けの席にて祝宴を開き席上下重聯隊長の[illegible]、內海高雄州知事の[illegible]ありて[illegible]なる[illegible]聯隊長の發聲で天皇陛下の萬歲を奉唱、今川臺南州知事の發聲で屏東飛行聯隊の萬歲を

三唱し 歡談裡に時を移して二時過ぎ散會した、當日はこの外隊員並に市內、藝妓連の餘興兵器展覽等が午前午後に亙り催され特に營內を一般に開放したので小、公學校兒童その他一般の觀覽者約二千餘名に上り未曾有の盛況であつた

下重聯隊長の式辭

屏東飛行第八聯隊開隊記念式に於ける下重聯隊長の式辭は左の如し

大命を拜し飛行第八聯隊長たる本職は本年航空兵科劃期的大進展とも稱すべき編成改正の基礎を確立し且本年度教育の大要を完了せんとするの時を卜し部下將兵と共に創立第十周年記念式典を舉ぐ回顧すれば聯隊は大正十四年五月、[illegible]飛行第四聯隊內にて編成に就き昭和二年五月當地に[illegible]、爾來將校以下克く[illegible]を排除し[illegible]に對抗し難苦に堪へ、缺乏を忍び今や諸事具備を[illegible]施設又略備せられ今次の編成改正により戰力頓に擴充し眞に南溟國防上一大權威たるの實を舉げ益々國運の進展に邁進しつつあり抑々屏東の地たるや帝國南端に位し、[illegible]の水面に[illegible]に瀕す、明治初葉以來帝國は南方に事多く[illegible]北に[illegible]南に[illegible]の生命線たる滿洲國の[illegible]は東洋平和に大なる貢獻を與へ今や[illegible]の一角に[illegible]歐洲に於ては今將に[illegible]暗雲の下に[illegible]何れの時か國際[illegible]晴天の間を縫て妖機惑として本島上空に飛來せんも亦保し難し[illegible]ざるべけんや思を是に致すとき任を此地に承くるもの其責實に重大なるを悟らずんばあらず[illegible]記念の式典を舉行するに方り[illegible]の萬歲を祝し[illegible]の精神を[illegible]し[illegible]宇內の進運に[illegible]の前を致し國威發揚の先驅となり以て聖旨に副ひ奉らんことを期す

河村本社長より祝電

屏東飛行第八聯隊は十[illegible]開隊十[illegible]周年を迎へたので河村本社長は次の如き祝電を下重聯隊長宛に發した

貴飛行聯隊が開隊早くも十年を迎へられたるを慶祝し此機會に於て灼熱の地に南方防空第一線に活躍さるる將兵各位の御苦勞に對し深甚なる敬意を表す

臺灣日日新報社長　河村徹

女給レヴュー
愈よ上演さる
第一日は早くも滿員

第一會場の演藝館に二十日から特別の女給連のミス臺灣が上演された、劇詞は[illegible]でおなじみのもの出演する女給は目附メートルを上げる相手とあつてヒイキ客の[illegible]のモボ連中は我が事のやうに押しかけ、第一日は日曜日でもあり、盛況を呈した、第一[illegible]の情緒から[illegible]の香り [illegible]に唱く [illegible]の新話 [illegible]踊る ミス臺灣の大群數も[illegible]の[illegible]らさを[illegible]、開演つても愛嬌といふ素人の[illegible]だけに却つて觀衆を[illegible]する事であらう、二十九日迄十日間開演で正午と二時、四時の三回出演（寫眞は[illegible]の新高）

滿洲野球團けふ離臺

滿洲野球團は二十一日午後一時十八分臺北驛發[illegible]にて歸滿の途につく

朝鮮野球團中南部へ

朝鮮野球團は二十一日午前九時[illegible]分臺北驛發[illegible]南部の試合へ出發する

寺內軍司令官
南部より歸る

寺內軍司令官は第二[illegible]隊檢閱の爲臺南嘉義地方出張中であつた[illegible]二十日午後一時臺北驛着の列車で副官、清水大尉を帶同歸北した

新設飛行聯隊の
整地起工式舉行さる
敷地內住民も多額の移轉料に何れもほくくの態

【嘉義電話】陸軍飛行聯隊整地起工式は二十日午前十時半より嘉南州東石郡大保庄[illegible]で臺南州[illegible]、[illegible]嘉義郡守、今根木嘉中[illegible]、[illegible]部長代理追田主計正、[illegible]主計、[illegible]將校等列席、嘉義神社長東社司により嚴肅に執行され非常時南方の[illegible]として不動の 礎物を地めて式を終つた、敷地內の嘉義郡水上庄[illegible]部落民九十[illegible]戶五百餘名は移轉料を受取ると共に移轉を開始し[illegible]部落が出[illegible]の形で歡迎し[illegible]に此[illegible]分のは移轉を終つたが大部分は[illegible]を[illegible]ば[illegible]四百圓といふ移轉料を貰つて[illegible]はほくくの態、此の移轉の話があつた時強制に反して[illegible]なので[illegible]騷ではないかと[illegible]も

信する ものがなく[illegible]

[illegible]を受取つてからもその眞僞を疑つてゐたが信用組合でたまつて受入れるので初めて[illegible]物と合點したといふ[illegible]らしいナンセンスもあつた、斯くして當局が用意した[illegible]の如きはつい[illegible]も利用するものがなかつた[illegible]名中の[illegible]者は約[illegible]十名あるが何れも同庄內移轉で缺格者はない[illegible]である

賀來氏歡迎會
官民三百名參集

元臺灣總督府總務長官賀來佐賀太郎氏の來臺を機とし臺北の官民有志は十九日正午鐵道ホテルに同氏を招待盛大なる歡迎會を開いたが集る者約三百名、デザートコースで平塚長官は發起人側を代表して鄭重なる歡迎の辭を述べ之に對し賀來氏又丁寧な禮に親しみ多い謝辭を述ぶるところあり盛會裡に二時近く散會した

滿洲國デーの準備に
來臺した外間事務官
安任シャム名譽領事と同船し
きのふ蓬萊丸で來臺

【基隆電話】大阪商船蓬萊丸には二十日午後一時基隆着乘船客[illegible]九十七名、主なる人は滿洲國外[illegible]部事務官外間[illegible]氏、シャム名譽領事安任伊三郎、東大[illegible]等の諸氏であつた

安任領事談

[illegible]大阪に於ける關西日暹協會ではシャムに於ける文化事業の一つとしてバンコックに學堂を開き日本から數名の先生を送り同地の青少年に日本語を敎へようとの計畫を樹て目下[illegible]年計畫で[illegible]萬圓乃至五萬圓の寄附金を募集中である、が住友男や[illegible]商工會議所會頭、ゴム輸出商[illegible]氏等から多大の援助を得てゐる、これによつて出來るだけ青少年に日本語を仕込み優秀な者を毎年十名乃至二十名位大阪や神戶に誘致し商業學校並に農業學校に入學せしめようと云ふことになつて居る、シャム政府でも學堂建設には援助を惜まず乘氣になつてゐる、日本人は[illegible]百名位のもので[illegible]の出張所と[illegible]營業者を除け[illegible]大部分が[illegible]業家である、國際關係[illegible]の點[illegible]として親日[illegible]を深めつつあることは[illegible]日本に頼らうといふ傾向が著しく[illegible]り 貿易の[illegible]上、棉花栽培試驗を行ふにも日本から專門家を招聘するといつた有樣である、英、米、佛等の學校は[illegible]あり英語には不自由しないが日本では從來斯うした文化事業がなかつた爲め國際的には非常に損をしてゐる 幸ひ日本朝野の盡力により今回の事業完成に努力する心算である

外間事務官談

今回臺北で開催された始政四十周年記念博覽會に滿洲國の官民各商品も參加し滿洲國も出品してゐるので丁度この二十[illegible]日には滿洲國デー[illegible]を催し日滿親善が行はれることになつてをり、又これと相前後して日下[illegible]中の滿洲國大使[illegible]の下に關係方面の諒解を得て催[illegible]行ふことになつてゐるので[illegible]は[illegible]の準備の爲めに出掛けて來た譯で極めて官の[illegible]の無い用向きですが[illegible]滯在中は持つて來た資料やフイルムなどに[illegible]て出來る限り滿洲國の實情を紹介することに微力を盡したいと思つてゐる、從つて各位の御援助に俟つものが多いと思ふ 尚この機會に[illegible]して[illegible]る島民の[illegible]、滿臺間の貿易狀況、臺灣を通じての對南支貿易の[illegible]、對南支方面の動向等をも見たいと思つてゐる

一戰一勝して
滿洲園が優勝す
臺鮮滿對抗野球大會

朝鮮、滿洲、臺灣[illegible]對抗野球大會は十七、十九、二十の三日間臺北市圓山球場に於て開催されたが[illegible]の滿洲園強く二十日の朝鮮對滿洲の試合は三對一のスコアーをもつて滿洲園の勝利に歸し

朝鮮	八―二	臺北
滿洲	十―二	臺北
滿洲	三―一	朝鮮

の成績をもつて滿洲園優勝し滿洲對朝鮮の試合終了後圓山球場にて閉會式を舉行した、この日中川總督、平塚長官以下官民有志多數來賓席に臨場し、觀衆又場內を埋めて盛會であつた、午後三時三十分、臺北、滿洲、朝鮮の選手に選手入場しホームプレートに向つて整列すれば[illegible]、同[illegible]側に並び先づ中川總督賞杯は親しく總督の手に依つて優勝滿洲園の上野主將に授與され、つづいて[illegible]の選手に授與され、つづいて優勝メダルは滿洲園に、打擊賞牛島長官杯は朝鮮の岡本選手に[illegible]を部寄附の打擊賞メダルは

岡本（鮮）、松木（滿）、河野（鮮）、國友（臺）渡邊（臺）

の五選手にそれぞれ授與され閉會の辭納、萬歲合唱あつて三日間にわたる大會も[illegible]後四時無事終了した

3―1
滿洲園勝つ
對朝鮮野球試合

滿洲園對朝鮮園野球試合は二十日午後一時三十五分から圓山球場に於て山本（球）、[illegible]、槙本（壘）、井野邊（壘）の四氏審判のもとに滿洲の先攻で開始、三對一のスコアーで滿洲が勝ち午後三時二十五分試合終了

試合經過

朝鮮	0	1	0	0	0	0	0	0	0	—1
滿洲（先）	0	0	0	1	2	0	0	0	0	—3

一回 滿鈴木三ゴロ、內田遊ゴロ、（朝）白石投直、岡本右[illegible]石前安打で生還、平井遊ゴロで併殺

三回 （滿）野田三ゴロ、鈴木遊ゴロ、內田一ゴロ（朝）片山遊飛、河野四球に出て二盜の時捕手から不意の二壘に投球して河野一壘二進したが白石三振岡本遊ゴロ

四回 （滿）松木中前安打、野手後逸して二壘生還、井上三ゴロ中村中飛、松尾三ゴロ（朝）[illegible]賀中飛、平井捕邪飛、保田四球、中村三ゴロで保田二封

五回 （滿）岩瀨投ゴロ、五味川左[illegible]

六回 （滿）（朝鮮白石退き赤井左翼）宇名村投ゴロ 松尾四球二盜に死し岩瀨三飛（朝）[illegible]賀三ゴロ、平井遊ゴロ、保田右前安打、二盜のとき遊撃手ハンブルするをみて三壘を得んとして殺さる

七回 （滿）五味川遊飛 野田三振（朝）中村遊直、平井右飛、橋本三ゴロ、鈴木左前安打、內田三振

八回 （滿）松木[illegible]中前安打、井上中飛、松本二盜に死し宇名村遊直（朝）赤井一ゴロ、岡本[illegible]、[illegible]の[illegible]安打で生還（朝鮮に出る）鈴木投ゴロ[illegible]、野田[illegible]打、[illegible]手[illegible]遊ゴロ、井上遊ゴロ、[illegible]に井上[illegible]ゴロ、[illegible]の[illegible]、內田[illegible]、松木右前テキサス[illegible]、[illegible]野川生還、井上遊ゴロ、[illegible]、[illegible]に出て橋本の投ゴロで[illegible]封 河野四球、白石に代るP・H赤井一邪飛、岡本遊ゴロで河野二封

九回 （滿）松尾三振、岩瀨三ゴロ、五味川三邪飛（朝）保田三振、中村三飛、平井に代るP・H竹田右飛

試合時間 一時間五十分 三壘打 保田 二壘打 五味川 併殺 內田―井上―松本 暴投 片山

△朝鮮園

	打數	安打	打點	三振	四球	犧打	盜壘	失策
[illegible]	31	6	0	2	3	3	5	1

△滿洲園

	打數	安打	打點	三振	四球	犧打	盜壘	失策
[illegible]	33	7	0	1	3	2	5	1

傳書鳩競翔大會に
七十一羽が參加
臺北臺南間を三時間半足らずで
翔破して新記錄成る

【臺南電話】この日臺南市では[illegible]臺灣傳書鳩[illegible]主催の臺北、臺南間[illegible]競翔大會は二十日午前[illegible]北市[illegible]驛前に於て[illegible]を[illegible]とし[illegible]を設け各場合に飛翔し來つた鳩を[illegible]に[illegible]して[illegible]ことなく直ちに南方に向つて飛び去つた

七米

一等 林水氏所有 [illegible]時間[illegible]八分五四秒

二等 吳[illegible]氏所有 [illegible]時間[illegible]九分[illegible]八秒

臺博告知板

△實作研究會 午前八時半から[illegible]講堂

△北投音頭 北投檢番出演、寄席の夕 午後七時から十時まで演藝館（入場料大人十錢子供五錢）

△京都館前庭の篝火 夜間開場の際、夕刻から焚く

△映畫館 二の替り[illegible]花をうけて[illegible]人男[illegible]の[illegible]

本島人は精神的に
自覺せねばならぬ
權利の主張と共に義務を果せ
米穀大會出席者梅原保氏語る

【神戶二十日發本社特電】朝日丸は米穀大會出席者梅原保氏以下[illegible]十餘名、その他吉田[illegible]頭取、[illegible]等五百餘名の[illegible]を乘せて入港した

梅原氏談

今度の[illegible]特に[illegible]したことは外[illegible]臺灣は外觀非常に見直して來たことである、それと同時に本島人は精神的に是と相反して來た[illegible]に見受けたことである、權利のみ欲は良いとして義務を果さうとしない嫌はないか？その點[illegible]原年の[illegible]の方が一步日本內地に近附いてゐると言ひ得る、臺灣米今日の地位も內地あつての臺灣米なることをよく認識して貰ひ度いと同時に今日に滿足せず、より良いものを安く作ることをモットーとして進めばまだまだ[illegible]の餘地はある

今夜は
寄席の夕

臺博第一會場演藝館夜の部の[illegible]を[illegible]二十一日は寄席の夕として[illegible]品を[illegible]せる、[illegible]、文之助、文[illegible]、[illegible]の[illegible]品、落語、曲藝、手[illegible]等[illegible]に新[illegible]、[illegible]子嬢の[illegible]あり

昨日の入場者
八萬八千名
晝間だけで

臺博二十日の入場者は日曜日とて人出も多く晝間だけでも八萬餘に達したが、夜も非常な人出で[illegible]

第一會場	[illegible]七四[illegible]九八人
第二會場	[illegible]七人
南方館	[illegible]〇[illegible]七[illegible]五人
草山分場	四[illegible]七人
計	八八[illegible]〇八人

鐵道館の
當選番號決定

第一會場鐵道館入口で配布してゐる[illegible]の[illegible][illegible]は十九日までに配布數十一萬枚を突破し二十日午前十時から[illegible]鐵道部[illegible]係者立合の上[illegible]により[illegible]組より[illegible]組までの一等、同[illegible]、[illegible]等[illegible]が決定した當選番號は左の如くである

熱産調査會委員を
鐵道ホテルに招待
きのふ臺博と協贊會が

臺博[illegible]會及び協贊會では二十日正午熱帶産業調査會委員[illegible]十餘名並に[illegible]係者を鐵道ホテルに招待、[illegible]部[illegible]七十餘名、デザートコースで平塚長官は[illegible]を代表して[illegible]の[illegible]博を開催するに至つた趣旨と南方發展の時潮とを結び付けて挨拶とし之に對し來賓側を代表して[illegible]氏より鄭重なる謝辭あり歡談を交へ午後二時散會した

全島齒科醫師大會
きのふ公會堂に開催

全島齒科醫師會の[illegible]全島齒科醫學大會は二十日午前九時から臺北公會堂に於て開催された、來賓としては平塚長官、野口臺北州知事、[illegible]北市尹、堀內醫專校長、[illegible]、會員は松田齒科醫師會長以下島內の齒科醫師[illegible]餘名、先づ松田、大橋[illegible]兩氏の挨拶あつて後平塚長官、松岡市尹、堀內校長、[illegible]（警務局）諸氏の祝辭祝電披露あり、[illegible]松田議長より[illegible]をなして議事に入つた

一、全島齒科醫師結束の件
一、齒科醫師會令發布請願の件
三、學校齒科醫令發布請願の件
四、非齒科醫取締請願の件

の四議案を一括して上程することを諮れば滿場一致の賛成を得て、[illegible]も之を可決確定、次で全島各地を代表する實行委員を舉げて二十一日その筋へ陳情することとなつた[illegible]して本大會は臺灣齒科醫界空前の會合であるといふので、同志の大同團結を期し、齒科醫師統制の絕對必要を叫び、學童の口腔衞生向上策を主張し、非齒科醫の撲滅を要望するなど臺灣延いては國民保健に大貢獻すべきことを絕叫して午前十時半式を終つた、引續き十一時から醫專教授上村親一郎氏の『齒牙疾患と[illegible]との相互關係に就て』と題する特別講演あり、午後は北醫講堂に於て齒科醫學會の學術講演會が開かれたが松村[illegible]氏の『[illegible]射線の齒科醫學的研究』と題する[illegible]報告以下會員二十二名が十分間講演に花を咲かせ午後五時全く閉會、六時から

大稻埕の露店街で
錐と小刀で亂鬪
二人とも精根つき果てて
人の字形になつて動けず

二十日午後六時半臺北市大稻埕[illegible]の盛り場たる[illegible]の[illegible]上で[illegible]の大立廻りが演ぜられて[illegible]が持ち上つた、場所は同町[illegible]の[illegible]八の[illegible]間に於て二人は[illegible]を持ち一人は小刀を振り[illegible]、何れも[illegible]の[illegible]の[illegible]兩名とも[illegible]なつて[illegible]人の字形に[illegible]つつ[illegible]

身動き 出來ぬ[illegible]

なり[illegible]人に[illegible]大勢がかい[illegible]の兩人を附近の[illegible]に連れ込んで[illegible]ので兩人とも直に[illegible]外科醫院に擔ぎ込まれたが取調べの結果、錐を持つた男は[illegible]の[illegible]六[illegible]林[illegible]、小刀の方は大[illegible]の[illegible]八[illegible]といひ林は胃、腹、腿、大腿の四ヶ所に全治一週間の比較的

輕傷で ある[illegible]は右[illegible]

腰と左大腿部に深傷を負ひ生命危險である、喧嘩原因については臺北北警の[illegible]が取調べると今日しも林が[illegible]露店の場所を先取して[illegible]してゐた[illegible]がやつて來て「ここは俺の場所だ」「いや違ふ」の[illegible]なことでこの大騷ぎを演じたものであると

臺灣藥學會
總會を開く
近藤博士が
特別講演

臺灣藥學會第十五回總會は二十日午前九時より榮町臺北信用組合樓上に於て催された、定刻來賓として[illegible]警務局長、堀內醫專校長、[illegible]下條、會田南技師、於保臺北醫院長、[illegible]博士、山本臺大教授等來場、會員[illegible]と共に土田會頭開會を宣し死亡會員に對し一同起立弔意を表し、次いで會員[illegible]二郎氏に對する表彰狀の授與あり、秋野[illegible]の會務報告、[illegible]の會計報告後、會則一部改正の件を議題に附し滿場一致可決、土田會頭の閉會の辭を以て總會を閉ぢ同十時半より特別講演に移り東京帝大教授藥學博士近藤平三郎氏は「ブソイド、ブロムプホタリンの藥化學的考察」と題し、[illegible]の分泌物で漢藥では強心劑として貴重視さるる蟾酥（センソ）の本態が藥學的に闡明せられてゐなかつたのを遺憾とし東京醫學部小林博士と共同研究に着手しセンソより特殊の方法で本態を抽出しこれをブソイド、ブロムプホタリンと命名し其の十億倍溶液に依つて心室收縮の增強を認め更に化學的操作を施してブソイドブロムプホタリンを抽製、その十兆倍溶液が心臟收縮の效力を有し而も毒性極めて小なる事を立證し得、ここに醫藥界に多大の貢獻をなす強心劑の創製に成功を收めたる經過を約一時間半に亙り詳述し會員に多大の感動を與へ正午一先づ休憩、午食を共にしたる後引續き會員十八氏の講演會に移り、終了後一同午後六時より江山樓に於て懇親會を開いた

選擧人名簿を
臺北市で縱覽
定刻前から多數押かく

[illegible]票を投ずべき權利の有無に關係者に展示すべき臺北市選擧人名簿の縱覽は豫報の如く二十日午前九時より市役所で開始された 臺博[illegible]の賑ひ[illegible]居る所柄、しんみりした縱覽所[illegible]者は[illegible]らうとの豫想を裏切り定刻前早くも十數名、詰めかけ時計が九時を打つと同時に係員が机上に名簿を開く冊、名簿は關係者に繙かれ[illegible]つつ帳面を持參して片つ端から名簿を調べる者、自分の名前はあるが當然載るべき筈の者の名前がないと係員に問ひただし[illegible]を納めて居る[illegible]は獨立の生計を營む者と認められないから資格が無いと聞かされ引下る者、候補者の依頼を受けたものか二[illegible]われ些少なるに[illegible]といふ[illegible]ンである[illegible]を寫し取る一隊も混つて居た初日は市中州地方課長、宋[illegible]高等課長河合北署部守等の外關係者の縱覽は百名內外で數にしては大して多くはなかつたが會場には始終真剣味が溢れ豫想外の好成績だつた

基隆で選擧人名簿
閱覽
有權者五名減

【基隆電話】基隆市に於ける選擧人名簿閱覽は市役所二階の一室に於て行はれ開場早々とびこむ熱心な人もあつたが日曜の故もあつて人數は割合に少なかつた、この日名簿中より他地轉住者及び前科ある五名あるを發見早速削除したが之れで基隆市の有權者は五名の減少と云ふ事になつた譯である

王氏一行を
總督が招待

中川總督は此程來臺した廈門市長王固磐氏其他王、楊、湯氏等の一行を二十日正午官邸に招待午餐會を開いたが長官を除く部局長其他關係者出席、主客の間に懇談あり歡談を交へ午後一時半過ぎ散會

王氏等南部視察

臺博並に臺灣の實狀視察に來臺した廈門市長王固磐氏の一行は二十一日は臺灣博覽會を觀察し同夜中華民國總領事館の招待宴に臨み同夜臺北驛發夜行にて南中部の視察に出發するが督府からは[illegible]案內かたがた外一等事[illegible]連絡し廈門領事館の豐島書記生も同行する筈、尚二十七日には歸北し二十九日基隆發歸廈する由

今日の船
（△印は貨物船）

▲出港

屏東丸	正午	安平	商船
恒春丸	午後	東京	同
西山丸	同	高雄	同
大球丸	後二時	福州	同
でりい丸	後四時	蘇澳	同
陽州丸	同	花蓮港	同

▲入港

第二東洋丸	午前	高雄	商船
第廿六共同丸	同	廈門	同
△大華丸	同	高雄	同
湖南丸	未明	西表	同

▲在港

蓬萊丸	第二岸壁	商船
△昭光丸	第八岸壁	同
鳳山丸	第一岸壁	同

けふの天氣

△臺北地方 東の和風 癸後晴

△北部地方 北東の和風 癸後晴

△昨日の最高氣溫 八十一度三分（午後二時）

（臺北測候所發表）

臺灣唯一のドライクリーニングは
ローヤルランドリーに限る
ホテル專屬
高砂蒸汽洗濯部
臺北市北門町七番地
電話一三三六番

おみやげ物
御贈答には
其他各種の珍菓を準備してあります…
珍菓 鷄卵卷
臺北市太平町四丁目
寶香齋商行
電話四八二番

小兒科
內科
病室完備 レントゲン
醫學博士
台北市京町中通り
大[illegible]
オホイソ[illegible]

會葬御禮
田宮

優勝した滿洲園チーム

中央現地連絡會議
國府檢討對日態度
依拔本塞原鐵則

上海十九日電。過日大連會議。日滿華三國經濟連繫確立爲目標之對北華政策。作具體的協議。更於上海開外務。陸海中央現地連絡會議。國民政府對日態度。十分檢討。決定今後現地工作基礎方針。其根幹對於日華正常關係之障害。依拔本塞原鐵則具體策決定左記事項。

一、對蒙古工作。由地理的民族的關係。待關東軍指導的工作。對於內蒙古示親讓的態度之指導者。極力援助之。

一、北華經濟發展前提之政治機構改革。北華之中國當事者自身亦希望比改革實現促進。爲北華工作第一目標。

一、政治機構改革。南京政府。對現在北華之採取的政策。使之放棄。依北華財源。爲北華開發根本的改革。

一、日滿華三國共同赤化防衛策具體化促進。

一、現在日華兩國提携機運。假令係表面的。亦不可阻止。殊如民間同志提携。須要助成。

一、我對華經濟發展之根據地在上海。如大連會議既成立決定之某機關亦已設置上海爲適當。

一、國民政府。表面每云日華提携。然其本質。不論何時。得轉連露容供依夷征夷方針。與從前不變。故以嚴正態度監視國民政府動向。若方向背離。則適宜是正之

一、南華之中國對日態度。最近漸次好轉。故努力助成之。

經濟制裁諸案可決
決定實際發動方法

壽府十九日電。聯盟五十二國制裁調整本委員會。十九日將經濟制裁諸案。一瀉千里可決後。次回決來三十一日開之。至二十八日。議長集各國制裁案受諾所關回答爲議題。十一月一日起。以制裁斷行爲目標。決定制裁案實際發動方法。

全華陸軍
武官會議

上海二十日電。全華陸軍武官會議。二十日午前九時。開於武定路陸軍武官室。出席者岡村參謀本部第二部長。磯谷武官以下臼田廣東、雨宮南京、渡漢口、高橋北平各駐在武官之外。酒井天津軍。服部臺灣軍各參謀等。先由岡村參謀部第二部長。說明對華政策基本要綱。竝成立經過。右要綱與陸軍從來對華方針之間。非有差違。中央仍執現地方針工作故今後希向其目的。一路邁進。如是激勵。次報告大連會議內容。後由各地駐在武官報告現地中國軍部黨部之活動情況。正午休憩。

英代表提案
聯盟可決

壽府十九日電。聯盟制裁小委員會（十八人會議）。十九日午前十一時半開會伊連英代表提案。滿場一致可決。來十月三十一日起。不買意國商品。案經採擇。但瑞西代表。以意國爲接壤國。故瑞西之參加。留保宣言。又小委員會。開始制裁實施。委員會自身。爲常設機關。

遭遇敵匪
激戰三時間

新京十九日電。據十九日新京〇〇司令部著情報。十八日未明。我濟田部隊於德惠縣。追擊匪首不明之有力匪約二百。縣城東北十五籽部落。敵匪遭遇激戰三時間。討伐隊猛烈突入敵陣內。使其潰走。本戰鬪我軍十四名壯烈戰死。濟田大尉以下十三名負重傷。

大稻埕南方館
福建館
廿日起公開

大稻埕南方館內。建築中之福建館。至十九日陳列清楚。二十日公開。該出品網羅全福建省特產物。即茶類。印材。石製品。水晶。瑪瑙。象牙。皮革。各色珠。漆器。陶器等一千二百八十五種。約一萬一千餘箇。又臺博第十日即去十九日。晝間入場者數。即第一會場一萬八千九百四十七人。第二會場二萬三百八十三人。南方館一萬二百三十二人。草山分館三千百四十七人。計五萬二千七百九人。而第二會場夜間入場。多至二萬六千餘名。

熱產調查會特委會
決定委員長後散會
廿日朝續開討論內容

既報熱帶產業調查會。月十九日午前中。總會終了下午一時半。各開特別委員會。第一特別委員會在督府正廳。委員二十一名中十五名出席。由後宮信太郎氏發言。推薦賀來佐賀太郎氏。爲委員長。得全員贊成。而第二特別委員會。在應接室。委員二十五名中。出席十三名。由赤石定藏氏發言。推薦非坂氏爲委員長。亦得全員贊成確定。又第三特別委員會。在貴賓室。委員二十三名中。出席十四名。由三好德三郎氏發言。推薦原邦造氏爲委員長。決定後。以上各委員會。僅決定委員長。至二時頃散會。而各諸問事項。詳細討議。二十一日午前九時起續開。

竹山郡教聯
公民講演

竹山郡教化聯盟。鑑及此回地方制度改正。爲欲圖公民精神之振興。竝期選舉權之公正行使。防止棄權。以徹底改正制度之根本精神普及等。訂依左記日程。主開公民精神振興巡迴講演會。講演者爲中松郡守。內川庶務課長。深川視學。高教化指導員。講演會順序。一、同敬禮。二、開會之詞。三、國歌合唱。四、皇太神宮遙拜。五、講演。六、閉會辭。▲十月二十一日。鹿谷敎化區。在鹿谷公會堂。▲二十二日。小半天敎化區。在同地分教場。▲二十三日。坪子頂敎化區。在同地公學校。▲二十四日。社寮敎化區。在社寮公學校。▲二十五日。勞水坑敎化區。在同地公學校。▲二十六日。過溪敎化區在同地分教場。▲二十八日。東埔蚋敎化區。在同地公學校。▲二十九日。竹山敎化區。在竹山公會堂（每日自午後八時。至十時）

臺展出品之搬入
西洋畫雖少於前年
東洋畫反增十二點

第九回臺灣美術展覽會之搬入。至十九日截止。是日午後。搬入數俄增。至六時頃。頗見混雜。東洋畫出品。以呂鐵洲氏爲最後。計百八點、西洋畫總計四百九十四點。比客年度。西洋畫減少七十二點。而東洋畫。反增十二點。然出品方面。地方仍占多數。入選發表。按二十一日夜。又臺展事務所之專用電話。爲三千九十七番也

煙草手藝競技

臺南酒煙草組合主倡。竝專賣支局及市教育會後援之煙草包裝紙兩手藝品競技。經選取後。合一切出品。於十九二十兩日。陳列市公會堂展覽。當日下午一時、集出品之市內各小公學生徒。在公會堂樓上。由出澤支局長。授與賞品。就中佳作殊多云。

新化神社
連日祭典

臺南州新化郡新化神社。月二十日晚六時。舉行宵祭。而二十一朝九時。乃執行祭典。初日有該郡下青年團聯合大運動會。夜於公學校庭。行提燈行列。周游街道。竝燃放煙火。演劇等。以當餘興。而次日則有假裝行列。野球大會及街民合同祝賀會云。

詐局翻新
爲買者注意
致馬脚盡露

際此臺博開時竊盜剪綹及諸騙子。乘間跳梁。月十九日午前九時頃。有一詐漢。年約二十八九。入板橋街磁商劉查某店內。詐稱爲萬華瑞源磁店外交員。此次以現金交易。欲大廉賣。劉氏果墜其術中爲約購多數磁器。限至是日午後四時頃運到。其人約束後。即往大稻埕舊媽祖宮口。託新莊後拖車夫李乘。同到萬華瑞源磁店。詐云新莊黃合利商店。欲注文諸磁器。請連爲包裝給與新莊後拖車運回。瑞源磁店。果將所注文物件全部給與。出店後。未幾又對拖車夫詐言缺乏金錢先將此貨。運至板橋兌賣現金。然後再運回新莊。其工賃當特別給與。不意途中。遇加蚋仔人某甲。緣前所欠苦苦代金五圓餘未還。被其撞見。而約同往板橋受取。然而劉查某氏。見其無瑞源磁店領收證。拒絕支出。該詐漢見事已露。乘隙走脫。滿載陶磁。仍置在板橋。候萬華瑞源磁商解決云。

餞送大岩校長

臺中師範學校長。大岩榮吾氏。係開校以來之校長者。番退官。諸官紳出爲發起。定本二十一日。午後六時半。假富貴亭。爲開送別會。

各官衙會社
宴諸委員

中川總督主催。招待熱帶產業調查會出席諸委員之晚餐會。去十九日午後七時。開于東門官邸。賓主各盡歡而散。二十日有博覽會主開之午餐會。開于鐵道旅館。同糖業聯合會主催之晚餐會。在梅屋敷。二十一日軍司令官主催午餐會。在鐵道旅館。同臺灣銀行主催晚餐會。在同處。二十二日有大學總長主催之午餐會。同臺灣電力主催晚餐會。開于江山樓。二十三日。熱帶產業調查會主催。招待委員于梅屋敷云。

廈門市長一行
觀各會場
臨總督招宴

中川總督。去二十日正午在總督官邸。招待來臺視察中之王廈門市長一行。開午餐會。陪者有督府各局長其他關係者。至午後一時半。各盡歡而散。又一行。二十一日視察博覽會各會場。晚臨中華民國總領事招宴。然後搭夜行車赴中南部視察。督府派係員嚮導。而廈門領事館豐島書記生亦同行。按二十七日歸北。二十九日。乘便輪離臺云。

肺癆者自縊

嘉義郡大埔庄大埔人陳德昌。年三十七。去十八日午前十一時頃。在大埔溪附近山林中縊死。聞其原因。自三年前。染肺病。於今不愈。悲觀厭世。

法主公繞境
入選陣頭

前報稻江法主聖君繞境。陣頭審查結果如左。一等賞永樂獅。二等賞四崁仔金獅團。三等賞新南興社。藝閣一等賞進春茶行。二等賞蔡郊金福利。三等賞法主公廟邊飲食團又高雄臺北親和會。不顧路途遙遠。人員多數參加且在廟前演藝。聞欲特別贈與風帆一支。以深謝其盛意云。

臺灣國立公園委員
內地三名臺灣廿五
不久開委員會定候補地

臺灣國立公園委員之官制日前已公布。因內地一邊委員關係。前月下旬。督府木原土木課長上京。與關係者接洽。去二十日由中川總督。任命委員二十六名。（內地一邊三名。臺灣一邊二十三名）。及臨時委員二名。爲是臺灣之國立公園諸準備。業已完了。不久開委員會。決定臺灣國立公園候補地。顧內地一邊委員三名中。秋原氏。係拓務省管理局長田村博士。乃國立公園權威者。會踏查臺灣候補地數次。又岡部長景子。雖未詳悉臺灣。然對國立公園。造詣甚深。在內地爲委員活動中。且通于南洋事情。故特懇囑爲委員云。

龍山賣店組合
創立總會

既報臺北市龍山飲食賣店組合。由龍山寺西側飲食店商組成。去十九日午後二時半。在龍山寺內開創立總會。選舉役員。林老枝氏爲組合長。林豆氏副之。會計楊松浦。理事蔡八卦。蔡天坤。洪大目。黃番薯、顧問蔡溪、吳永榮。相談役陳子皮。徐淵林諸氏。四時散會。

花蓮港有權者
千五百餘名

花蓮港街役場。作成選舉人名簿。業已完成。二十日起一週間。在同役場。供一般閱覽。有有權錄入名簿者。計一千五百四十四名。內本島人四百七名內地人一千一百二十三名阿美族蕃人十三名。朝鮮人一名。

臺北市大橋公校
創立十年記念式
其他諸記念行事

前報臺北市大橋公學校創立十周年記念式。二十日午前九時五十分。開于同校大講堂、一同就席後敬禮。合唱國歌。小林校長奉讀勅語。在校生勅語奉答歌。小林校長式詞。市尹代理樂滿助役告詞。次來賓郭廷俊氏。及保護者會長朱瑞昌。同窓會總代黃壽梁兩氏。相繼述祝校長敍禮。十時半式畢。繼于十時四十五分。由同校保護者會。對同校寄附洋琴一臺。及映寫機一具學藝會用幕一式等記念品舉行贈呈式。竝對勤續職員。贈呈記念品。其時宋會長敍禮。小林校長謝詞十時五十分閉式。休憩十五分。再開唱歌會。有齊唱。童謠舞踊。獨唱兒童劇劍舞等。皆恍々動聽。至正午閉會。由是開摸擬店至午後一時頃散會。是日出席來賓。州則古賀視學市則樂滿助役、千葉教育課長。谷恒社會教育主事寺田視學。竝課員。小野三高女校長。及市內小公學校長。郭廷俊。許智貴。陳振能。其他諸氏數十名異常盛況。又是日午後三時。續開物故職員及學童慰靈式。至四時頃閉式。

埔里公運動會

埔里公學校大運動會。月十七日午前八時半。開於本校々庭。演技目十番。至午後一時半。一時萬歲閉會。是日參觀者近萬人云

捕殺人犯
諸警官受賞

既報去十六日午後八時四十分。有基隆郡平溪庄人在新竹市南門町候龔處殺害其情婦臺北市太平町人呂氏甜。犯人逃至中壢被相原滕本彭李高松五刑事及大工原警部補。陳日春巡查等捕住。去十八日上記諸氏。由高原警務部長。各賞以金一封云。

新竹

視察產業

虎尾郡產業視察團。一行百六十名。訂二十二日午前十時十九分抵新竹驛列車來新。視察新竹郡肥育豚。竝防風林。竹乾米等。然後赴臺北。觀博覽會。

中壢

視察米界

日本米穀大會。本島視察團。一行十五名。月十八日午後四時半來壢。受米商多數出迎。到米穀改善會長樓上少憩。由上山庶務課長。述歡迎詞。其對於是、全島米穀取引所理事長谷部次郎氏之謝辭。次視察中壢新丸糯。及其他。五時經由桃園而去。

大使歸來

臺北滯在中之謝大使。去十八日午後六時頃。乘自動車赴新竹鄭肇基氏宅。與鄭氏會談後歸樹林頭淨業院。

桃園

民選先聲

桃園、改正自治制實施。議員定二十名。官選民選各十名。而民選有權者。至去十九日。已由街當局。查定爲八百八十五名。此中內地人百三十九名本島人八百四十六名。文盲者雖甚沙。亦約二百名。然有權者名簿。自二十日起。至二十六日。一星期間。許一般到役場縱覽。又區部分的。亦連日開關於選舉行事之座談會云。

嘩傳搶刧

桃園街。去十九日午後五時頃忽喧鬧強盜搶刧事。有二男子被警官及刑事捕去。其人爲桃園街中路一六劉遠年五十八。有金三十五圓。云被嘉義人騙去。一說爲詐欺賭博。而所謂嘉義人二男子。姓名未詳云。

開運動會

桃園街第二公學校。去十九日午前八時起。在該校運動場。開學校秋季運動會。競技凡二十四回。正午畢會。

職工上北

桃園街陳合發商行製麵工場職工。約五十名。訂本二十一日由工場主人。率往臺北。爲慰安旅行。先到員山參拜神社。次觀覽各博覽會場。然後赴草山云。

體育大會

中壢公學校。秋季體育會。月十七日神嘗祭日。午前八時。開於同校廣場。競技回數七十六。午後四時過。盛況裡畢會。

臺南

製鹽競技

專賣局臺南支局管內之製鹽業者。爲增進利益計。自客年來則有鹽田清理競技會。由各地之製鹽組合主催。就所有之結晶池。大小蒸發池。鹽田等清理。本年仍如例舉行。溜裡組合。競技已終。成績大佳。現且開始製鹽。安順組合。定二十一日競技審查。鹽埕組合。以經濟措據。中止競技。而各自整理云。

課長視察

臺南州斗六道之虎尾溪橋。其上部橋桁工事。以四萬三千百圓。歸三菱承辦。至去十九日告竣。州派杉浦技手。前往檢查。而臺南北門道之鹽水溪正橋下部工事。去十八日。集諸包辦業者。於會計課開札。因超過豫算。近將再行入札。州荒池土木課長。爲視察嘉義中埔道八掌溪及嘉義白河道赤關溪兩溪橋工事。自十八日起三日間。出差各地云。

開礎商會

臺南市勸業課主倡之臺博紀念窓飾競技大會。現礎明參與比賽者。內臺人商店。既有七十餘軒。市爲礎商競技與審查行賞諸事宜。以十九日下午一時集審查委員。關係者等。在市會議室開礎商會。協議一切云。

詩壇

乙亥中秋夜池南觀月　陳竹峰

秋色齊平分。如斗桂飄馥。
遠火出疏林。不知多少屋。
明月正當天。微風動野木。
頻聞流水聲。車路隨迂曲。
迢々池南驛。懸燈燃蠟燭。
旋轉蓄音機。雅韻叶絲竹。
醉餘三兩人。諧語足捧腹。
我亦盡賞心。歸車不加速。

步小冬郎詞兄寄懷原韻

早晚輕衫漸怯單。昨宵愁聽雨聲寒。
登山臨水晴方好。藝菊栽蘭意自寬。
故國可憐迷蝶夢。虛名不上釣魚竿。
洄瀾新訂閒吟侶。苦我推敲字未安。

賦呈謝大使　會秋濤

新京創立建殊勳。竹帛名垂百世聞。
大[illegible]親隣邦允固。使宜秉節國齊欣。
衣冠雅藉雲羅被。錦繡能追石鼓文。
旋耀開臺祉享娌。鄉賢纖美獨欽君。

明治女兒標煉乳

內標添附景品發售！

內標紙所記載全額、在店舖即時可換、景品內容豐富且佳、務祈買上是幸

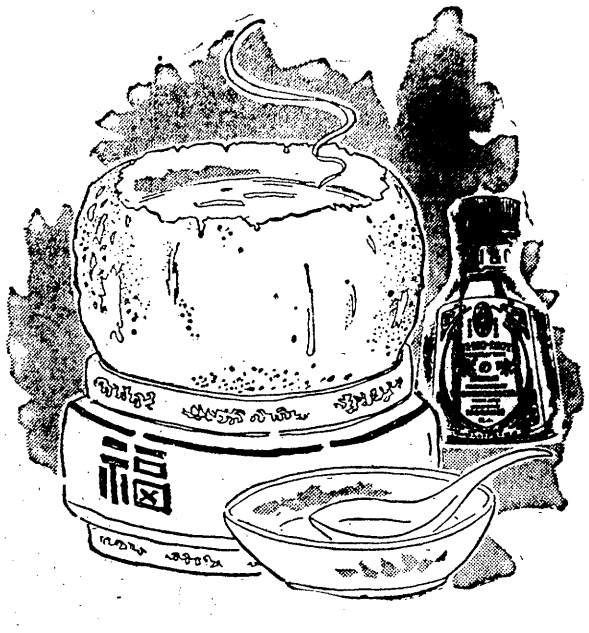
母乳代用　內外第一

品質優良　價格低廉

明治製菓株式會社

清蒸冬瓜

清蒸冬瓜、是秋季最時式之菜、如將瓜內瓤子掏出中納清湯、若不加上火腿肉塊、松茸、務須投些味の素、便覺好吃、津々齒頰間、請嘗試之



調味精粉

あぢのもと
味の素
（登錄商標）

(10—134)

宮內省御用達　味の素本舖　株式會社鈴木商店